

平成 8 年 度

沖縄県がん登録事業報告書

(平成 5 年、6 年の罹患集計)

平成 10 年 2 月

沖縄県生活福祉部長寿社会対策室
沖縄県衛生環境研究所

ま え が き

本県の悪性新生物による死亡は、逐年増加の一途をたどり、昭和52年から死亡順位は第1位を占めており、平成7年の死亡数は1,943人を数え、総死亡数に占める割合は、26.7%となっております。

このような現状にかんがみ、沖縄県では「沖縄県悪性新生物登録事業」を昭和63年から実施しております。この事業は、県内における悪性新生物の罹患実態を把握し、その罹患状況、受療状況、生存状況等の集計及び解析を行い、予防対策を講じることを目的としております。

この報告書は、昭和63年から平成9年までの悪性新生物登録状況について整理し、とりまとめたものです。

本書が、関係各方面の皆様方に幅広く活用され、悪性新生物対策の一助となれば幸いに存じます。

おわりに、本事業にご協力いただいております沖縄県医師会、各地区医師会、各医療機関の関係各位に対し、深く感謝申し上げるとともに今後とも、なお一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成10年2月

沖縄県生活福祉部長
大城貴代子

目 次

I. 沖縄県のがん登録事業

1. がん登録事業の目的	1
2. 老人保健法における地域がん登録事業	1
3. 沖縄県のがん登録事業の現状	3
(1) 悪性新生物登録票の保管状況	3
(2) 悪性新生物登録票診断年別登録状況	5
(3) 登録の精度	7
(4) 年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率	7
(5) 年齢調整罹患率の年次推移	12
(6) 部位別年齢階級別罹患率（平成3年、沖縄県-全国推計値）	14
(7) 診断方法・治療方法	20
1) 診断方法（平成5年）	20
2) 治療方法（平成5年）	22
3) 診断方法（平成6年）	24
4) 治療方法（平成6年）	26
4. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況	28

II. 参考資料

1. 沖縄県悪性新生物登録事業要綱	29
2. 沖縄県悪性新生物登録事業実施要領	31
3. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程	41
4. 中央登録室の業務	47
5. わが国の地域がん登録	49
6. わが国のがんの将来予測	49
7. 沖縄県の主要死因死亡率の年次推移	51
8. 主要部位別悪性新生物死亡率推移	52
9. 死因別にみた沖縄と全国の比較	53
10. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率一覧（平成7年）	54
11. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率一覧（平成2年）	58
12. 沖縄県年次別疾病別死亡数	62

I 沖縄県のがん登録事業

1. がん登録事業の目的

がん登録事業の目的は、地域におけるがん患者の罹患率の測定であり、一定地域に居住する全住民の間に発生した全てのがん患者についてその発病から治癒、また死亡に至るまでの全過程に関する医療情報を多方面より集め、個々の患者毎に集約する。

さらに、受療状況の把握、生存率の測定、がん予防・医療活動の評価、医療機関への情報サービス、がん疫学研究など大きな役割がある。

2. 老人保健法における地域がん登録事業

地域がん登録事業は、昭和58年から施行された老人保健法の施行に伴い、都道府県の事業として規定され、以来登録事業を実施する都道府県が増えた。

地域がん登録事業は、「健康診査管理指導等事業実施要綱の全部改正について」（平成6年7月29日 老健第213号 各都道府県知事宛 厚生省大臣官房老人福祉部長）の第6 成人病登録・評価等事業で、次のように規定されている。

1 趣旨

成人病予防対策及び寝たきり予防対策を効果的に推進するため、成人病登録・評価等部会の指導のもとに、成人病登録・評価事業（がん、脳卒中等の成人病患者を登録し、罹患率、受療状況、生存率等の集計及び解析を行う。）及び脳卒中情報システム事業（医療機関から保健所等に提供される脳卒中患者の診療情報等をもとに、市町村がこれら在宅脳卒中患者に対する適切な保健福祉サービスの実施を図る。）を行うものである。

2 成人病登録・評価事業

(1) 登録の方法

がん、脳卒中等の登録の方法については、地域の実状を考慮しつつ、関係諸機関の協力を得て決定するものとする。

なお、登録を実施するに当たっては、①「地域がん登録の手引改訂第2版」（厚生省がん研究助成金・地域がん登録の体系化と登録資料の利用に関する研究班、昭和52年12月）②「地域がん登録標準方式」（同、昭和52年11月）及び

③「脳卒中登録管理ガイドライン」（厚生省循環器病研究委託費による地域における脳卒中の登録と管理に関する研究班、昭和57年3月）を参考にするものとする。

(2) 患者登録票の整備とその保管

収集した情報は個人ごとに整理するとともに患者登録票を作成し、その保管に当たっては個々の患者の秘密が保持されるよう厳重に注意するものとする。

(3) 登録情報の集計、解析及びその結果報告

ア 収集、整理した登録情報に基づき、成人病のり患率、受療状況、生存率等を集計及び解析するものとする。

なお、この際、患者登録票と市町村において実施される健康診査を受診した者の全員又はその一部の者の受診結果とを照合することによって、健康診査の死亡率の減少に対する寄与度等を解析し、成人病予防対策の推進に資するものとする。

イ 解析した結果については年毎にまとめ、関係機関に報告するものとする。

(4) 登録の精度の管理とその向上

登録に当たっては、その精度を常に管理し、その向上に努めるものとする。そのため、医療機関等に対し届出体制の整備を依頼するとともに、必要に応じて医療機関等に出張し、情報を採録するものとする。

(5) その他の留意事項

この事業を推進するに当たっては、医師会、医療機関、大学、保健所、市町村等関係機関の協力を求め、これらの機関と密接な連携を保つものとする。

3. 沖縄県のがん登録事業の現状

沖縄県は、国の対がん10か年総合戦略（昭和58年6月7日がん対策関係閣僚会議決定）の推進に対応して、昭和60年のがん特別事業を実施し、昭和63年1月に沖縄県悪性新生物登録事業（がん登録事業）をスタートさせた。

沖縄県のがん登録事業は、先進県（大阪、鳥取、神奈川、愛知、長崎、広島、福井）の指導助言を得て実施している。特に、鳥取大学衛生学教室、鳥取県医師会からは、登録の調査項目やデータの入力・照合作業のためのコンピュータシステム等のきめ細かい指導をうけた。

平成元年には、長崎、広島のコンピュータシステムを参考にして沖縄県独自のシステムを開発した。このシステムにより、入力・照合作業の省力化がはかられ、部位別・年齢階級別の罹患数及び部位別年齢調整罹患率、部位別の診断・治療方法等の集計が自動的にできるようになった。

(1) 悪性新生物登録票の保管状況

全がん罹患数は、がんによる死亡の約2倍ということが、これまで他府県が実施したがん登録より推測されている。昭和63年～平成7年の沖縄県におけるがんの死亡は年約1,600人であり、その2倍の3,200人程度ががんに罹患していると推測される。

収集した登録票の保管状況は、平成8年（前年）2,956件、平成9年3,337件で、対前年比12.9%の増である。なお、平成3年には沖縄県環境保健部予防課、沖縄県医師会、予防がん学研究所が実施した「第3次がん実態調査」の昭和63年分データ2,134件を沖縄県医師会の了解を得て登録した。

中央登録室のスタッフが医療機関に出かけて、患者のカルテからがん登録の情報を収集する出張採録によるデータは、平成8年（前年）2,006件、平成9年2,131件で対前年比6%増となった。

医療機関からの自主的な届出は平成8年（前年） 950件、平成9年1,206件で、対前年比26.9%の増である。

表1. 悪性新生物登録票及び死亡情報の保管状況（平成9年12月26日現在）

	登録票件数	内 訳			死亡情報
		届け出件数	出張採録 (院内登録再掲)	その他	
昭和63年	313	313			
平成元年	873	448	425	408	
平成2年	956	497	459	459	
平成3年	4,007	193	1,680	443	2,134
平成4年	1,602	1,112	490	372	
平成5年	1,292	930	362	362	
平成6年	2,757	2,011	746	746	
平成7年	1,907	631	1,276	530	2,405
平成8年	2,956	950	2,006	166	3,220
平成9年	3,337	1,206	2,131	420	3,798
合 計	20,000	8,291	9,575	3,906	2,134

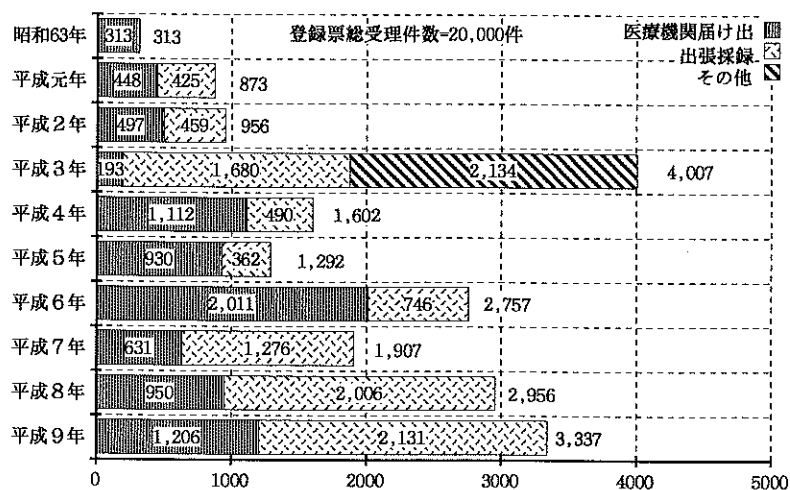
届出件数：医療機関からの届出

出張採録：病院のカルテ及び院内登録からの採録。（）は院内登録からの採録について再掲。

その他：第3次がん実態調査(昭和63年分のデータ)からの採録

死亡情報：入手できた死亡票総数

図1. 悪性新生物登録票受理状況



(2) 悪性新生物登録票 診断年別登録状況

昭和63年から平成9年までの10年間に収集された登録票 20,000件のうち、昭和63年以前にがんと診断された者、県外居住者、悪性新生物以外の病名の者、重複届出のあった者等の対象外を除いた数に、平成元年～平成6年の死亡票でがんと確認されたがまだ登録されていない者を加えると、最終登録件数は 21,548件 (男11,350件、女10,198件) である。なお出張採録は平成6年分まで終了している。

表2-1. 悪性新生物登録票 診断年別登録状況 (部位別、診断年別)

ICD9コード	部位	(男女)										合計
		63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	
140-208, 2330, 2331	全部位	2268	2394	2429	2942	3000	3114	3117	1460	777	47	21548
	140-149 口腔、咽頭	101	60	93	95	90	111	91	72	22		735
	150 食道	82	81	86	90	94	85	97	39	20	1	675
	151 胃	308	324	304	300	339	353	324	180	74	6	2512
	153 結腸	191	192	200	254	283	302	298	164	90	6	1980
	154 直腸	93	108	114	147	122	129	123	82	40	4	962
	155 肝臓	84	112	128	126	151	173	162	47	18		1001
	156 胆嚢、胆管	51	72	82	122	104	95	120	27	9	1	683
	157 膵臓	46	68	52	67	84	81	88	20	7		513
	161 喉頭	28	19	22	35	31	20	43	29	7		234
	162 気管支、肺	311	386	409	514	486	501	512	252	216	17	3604
	172-173 皮膚	60	52	50	68	86	77	78	45	52	6	574
174-175, 2330	乳房	142	141	119	152	175	184	171	79	46	1	1210
179-182, 2331	子宮	201	189	178	231	224	219	242	92	42	2	1620
	179-182子宮(上段内がん除く)	172	150	136	163	149	159	162	60	30		1181
	180 頸部(再掲)	141	117	102	118	112	121	117	31	14	2	875
	182 体部(再掲)	29	27	23	35	29	32	36	13	9		233
1830	卵巣	32	40	46	56	56	49	50	7	5		341
185	前立腺	42	27	31	39	42	57	51	19	7		315
188	膀胱	54	38	25	53	46	62	51	31	8		368
189	腎、尿管等	47	36	30	42	41	67	56	34	12		365
191-192	脳、神経系	54	27	36	41	38	35	49	12	3		295
193	甲状腺	80	49	70	68	71	68	57	22	6		491
200-202	悪性リンパ腫	62	102	77	95	91	91	104	52	19		693
203	多発性骨髄腫	10	10	13	28	29	20	11	7	6		134
204-208	造血組織	83	116	103	127	132	132	158	40	19	1	911
	上記以外 その他	106	145	161	192	185	203	181	108	49	2	1332

注：届け出までに2～3年かかるので届け出件数は近年ほど少ない

表2-2. 悪性新生物登録票 診断年別登録状況 (部位別、診断年別)

(男)												
ICD9コード	部位	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	計
140-208, 2330, 2331	全部位	1228	1211	1294	1494	1537	1653	1644	841	418	30	11350
	140-149口腔、咽頭	75	51	73	73	73	87	76	60	18		586
	150 食道	72	69	78	82	83	74	88	36	18	1	601
	151 胃	229	207	205	206	236	244	222	131	48	5	1733
	153 結腸	110	104	106	138	149	175	174	96	49	4	1105
	154 直腸	53	56	67	91	66	75	69	51	29	2	559
	155 肝臓	54	64	82	76	91	111	101	30	9		618
	156 胆嚢、胆管	17	32	30	36	45	39	45	8	3		255
	157 膵臓	24	40	23	34	35	48	42	9	4		259
	161 喉頭	26	15	20	33	28	17	41	28	7		215
	162 気管支、肺	226	279	296	356	349	346	346	179	153	15	2545
	172-173皮膚	29	22	22	22	31	26	28	18	17	2	217
174-175, 2330	乳房	1	2		2	2	4		1			12
179-182, 2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	179-182子宮(上皮内腫瘍除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	180 頸部(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	182 体部(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1830 卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	185 前立腺	42	27	31	39	42	57	51	19	7		315
	188 膀胱	43	28	22	32	27	37	37	25	4		255
	189 腎、尿管等	33	24	19	23	28	46	34	22	8		237
191-192	脳、神経系	30	9	15	23	23	15	26	4	3		148
	193 甲状腺	16	4	6	6	10	11	11	2			66
200-202	悪性リンパ腫	39	58	47	54	52	48	53	30	7		388
	203 多発性骨髄腫	5	4	5	16	15	8	6	5	5		69
204-208	造血組織	48	58	62	67	68	79	85	25	9	1	502
	上記以外 その他	56	58	85	85	84	106	109	62	20		665

(女)												
ICD9コード	部位	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	計
140-208, 2330, 2331	全部位	1040	1183	1135	1448	1463	1461	1473	619	359	17	10198
	140-149口腔、咽頭	26	9	20	22	17	24	15	12	4		149
	150 食道	10	12	8	8	11	11	9	3	2		74
	151 胃	79	117	99	94	103	109	102	49	26	1	779
	153 結腸	81	88	94	116	134	127	124	68	41	2	875
	154 直腸	40	52	47	56	56	54	54	31	11	2	403
	155 肝臓	30	48	46	50	60	62	61	17	9		383
	156 胆嚢、胆管	34	40	52	86	59	56	75	19	6	1	428
	157 膵臓	22	28	29	33	49	33	46	11	3		254
	161 喉頭	2	4	2	2	3	3	2	1			19
	162 気管支、肺	85	107	113	158	137	155	166	73	63	2	1059
	172-173皮膚	31	30	28	46	55	51	50	27	35	4	357
174-175, 2330	乳房	141	139	119	150	173	180	171	78	46	1	1198
179-182, 2331	子宮	201	189	178	231	224	219	242	92	42	2	1620
	179-182子宮(上皮内腫瘍除く)	172	150	136	163	149	159	162	60	30		1181
	180 頸部(再掲)	141	117	102	118	112	121	117	31	14	2	875
	182 体部(再掲)	29	27	23	35	29	32	36	13	9		233
	1830 卵巣	32	40	46	56	56	49	50	7	5		341
	185 前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	188 膀胱	11	10	3	21	19	25	14	6	4		113
	189 腎、尿管等	14	12	11	19	13	21	22	12	4		128
191-192	脳、神経系	24	18	21	18	15	20	23	8			147
	193 甲状腺	64	45	64	62	61	57	46	20	6		425
200-202	悪性リンパ腫	23	44	30	41	39	43	51	22	12		305
	203 多発性骨髄腫	5	6	8	12	14	12	5	2	1		65
204-208	造血組織	35	58	41	60	64	53	73	15	10		409
	上記以外 その他	50	87	76	107	101	97	72	46	29	2	667

注：届け出までに2～3年かかるので届け出件数は近年ほど少ない

(3) 登録の精度

届出精度の指標として全部位 I/D 比、DCO/I がある。

全部位 I/D 比の基準は 1.5~2.0、DCO/I については 25% 以下が望ましいとされている。沖縄県における全部位 I/D 比は、平成 5 年 1.79、平成 6 年 1.75 であった。DCO/I は平成 5 年 28.5% (887/3,114)、平成 6 年 33.7% (1,051/3,117) であった。

表 3. 登録の精度

年	人口 (人)	悪性新生物		届出精度		診断精度	
		罹患数	死亡数	DCO/I (%)	I/D	H/I (%)	H/R (%)
昭和 63年	1,213,000	2,387 (0)	1,356	0	1.76	74.0	74.0
平成 1年	1,221,000	2,334 (657)	1,423	28.1	1.64	58.6	81.7
平成 2年	1,214,205	2,326 (681)	1,551	29.3	1.50	56.3	79.5
平成 3年	1,231,058	2,896 (742)	1,557	25.6	1.86	53.9	72.5
平成 4年	1,239,719	2,917 (810)	1,745	27.8	1.67	56.3	71.1
平成 5年	1,249,255	3,114 (887)	1,742	28.5	1.79	55.3	77.3
平成 6年	1,260,938	3,117 (1051)	1,777	33.7	1.75	55.6	83.9

注：() は死亡票からの登録数再掲
 H/I：罹患数における組織診断割合
 DCO/I：罹患数における死亡票の割合
 H/R：登録票における組織診断割合

(4) 年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率 (平成 5 年、平成 6 年)

平成 5 年及び平成 6 年に確定診断のついた患者各々 3,114 人、3,117 人について、性別、部位別、年齢階級別罹患率を算出し、年齢調整罹患率を下記の式により求めた。表 4~表 7 は平成 5 年、平成 6 年の年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率である。

◎年齢調整罹患率 (訂正罹患率) の計算方法

$$\text{年齢調整罹患率} = \frac{\text{観察集団の年齢別罹患率} \times \text{基準にする人口集団の年齢別人口}}{\text{基準にする人口集団の総人口}} \times 1,000 \text{ (または } 100,000 \text{)}$$

観察集団：都道府県、市町村等

基準人口：昭和 60 年日本ワール人口
 世界人口

(5) 年齢調整罹患率の年次推移

沖縄県の全部位における年齢調整罹患率は昭和63年から平成6年の間、世界人口を基準にすると180.2~221.0の範囲で全国推計値(平成4年)の266.1に比べて低い。

しかし、男の口腔・咽頭、気管支・肺、悪性リンパ腫、造血組織は全国推計値に比べて高く推移している。胃、結腸、直腸、肝臓、膵臓、前立腺、膀胱は低く推移しており、特に胃は全国の50%以下であり、沖縄県における悪性新生物罹患率の低い要因の1つと考えられる。女では子宮、造血組織は全国推計値より高く、食道、胃、結腸、直腸、肝臓、膵臓、乳房、膀胱等は低い。全部位で男性の約6割-7割である。

表8-1. 年齢調整罹患率の年次推移(男)

		基準人口：世界人口							
ICD9	部位	沖		縄			全国		
		昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成4年
140-208, 2330, 2331	全部位	207.1	180.2	186.5	217.3	211.6	221.0	213.3	266.1
	140-149口腔、咽頭	12.9	7.7	11.1	11.1	10.5	12.2	9.9	4.9
	150食道	12.8	10.4	11.0	12.3	11.2	9.5	11.3	9.8
	151胃	39.1	30.6	29.2	29.5	32.0	32.8	28.2	72.9
	153結腸	18.4	15.2	15.4	20.1	20.3	23.3	23.0	30.1
	154直腸	11.1	8.0	9.5	13.4	9.1	10.0	8.8	17.4
	155肝臓	9.1	9.2	11.7	10.7	12.8	15.3	13.3	26.4
	156胆嚢、胆管	2.6	4.9	4.6	5.0	6.0	4.7	5.8	6.6
	157膵臓	4.1	5.7	3.3	4.8	5.0	6.3	5.3	8.7
	161喉頭	4.2	2.4	2.8	4.9	4.0	2.3	5.4	3.5
	162気管支、肺	37.9	41.3	44.2	51.8	48.7	45.0	44.7	36.6
	172-173皮膚	4.6	3.2	2.9	3.0	4.3	3.2	3.5	3.4
174-175, 2330	乳房	-	-	-	0.2	0.2	0.6	-	-
	185前立腺	6.5	3.4	4.0	5.4	5.3	6.9	6.0	9.1
	188膀胱	6.6	4.3	3.0	4.5	3.6	4.9	4.8	7.7
	189腎、尿管等	5.8	4.0	2.7	3.7	3.9	6.2	4.5	5.5
191-192	脳、神経系	5.0	1.4	2.3	3.4	3.7	2.5	3.3	2.6
	193甲状腺	2.4	0.6	0.8	0.7	1.4	1.5	1.4	1.2
200-202	悪性リンパ腫	6.1	8.6	6.4	8.0	7.7	6.5	6.8	6.1
	203多発性骨髄腫	0.9	0.5	0.8	2.2	2.2	1.1	0.8	1.4
204-208	造血組織	7.3	9.8	9.0	10.3	9.6	11.8	11.7	4.6

		基準人口：日本人口							
ICD9	部位	沖		縄			全国		
		昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成4年
140-208, 2330, 2331	全部位	273.9	263.7	271.3	305.3	298.2	311.1	301.4	372.0
	140-149口腔、咽頭	16.0	11.3	15.5	15.2	19.4	12.2	14.0	6.6
	150食道	16.4	14.9	17.0	16.9	16.1	13.9	16.4	13.6
	151胃	53.1	45.6	42.7	42.5	45.6	46.0	40.7	102.0
	153結腸	24.3	22.3	22.5	28.4	28.3	33.1	31.9	41.7
	154直腸	11.9	11.9	13.9	18.5	12.9	14.0	12.1	23.9
	155肝臓	12.2	13.6	16.9	15.0	18.0	20.7	18.3	35.6
	156胆嚢、胆管	3.7	6.9	4.6	7.4	9.1	7.5	8.3	9.8
	157膵臓	5.7	9.0	5.0	7.0	6.9	8.9	7.9	12.5
	161喉頭	5.8	3.3	4.3	6.8	5.7	3.2	7.6	4.8
	162気管支、肺	53.5	63.4	65.3	75.6	71.7	66.9	65.5	53.7
	172-173皮膚	6.3	4.7	4.5	4.5	6.0	5.0	5.0	4.8
174-175, 2330	乳房	0.2	0.4	-	0.4	0.3	0.8	-	-
	185前立腺	9.6	6.0	4.3	8.3	8.5	11.2	9.6	14.5
	188膀胱	9.9	6.2	4.5	6.5	5.3	6.9	6.6	11.2
	189腎、尿管等	7.2	5.3	3.6	4.9	5.5	8.3	6.2	7.5
191-192	脳、神経系	5.1	1.7	2.8	4.0	4.5	2.7	4.5	3.1
	193甲状腺	3.0	0.7	1.1	1.0	1.8	1.8	1.8	1.5
200-202	悪性リンパ腫	7.9	12.7	8.6	10.1	9.3	8.1	9.2	8.2
	203多発性骨髄腫	1.2	0.9	1.1	3.2	3.3	1.6	1.1	2.0
204-208	造血組織	9.0	11.3	11.9	12.3	11.7	14.2	14.8	5.4

表8-2. 年齢調整罹患率の年次推移(女)

基準人口：世界人口

部位	沖 縄							全国
	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成4年
140-208, 2330, 2331全部位	137.2	131.6	121.6	159.7	153.2	153.9	150.3	170.6
140-149口腔、咽頭	3.5	1.2	2.1	2.3	1.6	2.4	1.2	1.8
150食道	1.3	0.9	0.7	0.7	1.3	0.9	0.7	1.5
151胃	9.4	12.0	9.8	9.4	8.9	10.1	9.9	30.4
153結腸	8.8	7.9	8.9	11.8	13.3	12.5	11.5	18.0
154直腸	4.9	5.8	4.9	5.7	5.4	5.3	4.8	9.1
155肝臓	3.8	4.5	3.9	5.1	4.7	6.2	5.5	7.2
156胆嚢、胆管	3.2	3.7	3.8	7.8	5.4	4.7	5.3	5.8
157膵臓	2.2	2.5	2.9	3.1	4.1	2.7	3.7	4.9
161喉頭	0.2	0.4	0.1	0.2	0.4	0.2	0.1	0.2
162気管支、肺	9.7	10.4	10.6	16.0	11.7	12.9	13.8	10.2
172-173皮膚	3.6	2.8	2.7	4.2	4.6	3.5	3.6	2.3
174-175, 2330乳房	22.1	17.6	14.4	19.5	21.9	23.0	21.2	29.8
179-182, 2331子宮	28.7	24.5	22.5	29.7	29.1	28.4	30.1	19.7
179-182子宮(上皮がん除く)	23.8	19.4	17.3	20.5	19.3	20.0	19.2	13.0
180子嚢(嚢)	19.5	14.9	13.5	14.8	14.6	15.3	14.1	8.1
182子嚢(嚢)	4.0	3.8	2.9	4.7	3.9	4.2	4.4	4.4
183卵巣	5.0	6.7	6.3	8.1	7.6	6.4	5.7	5.7
188膀胱	1.4	0.7	0.2	1.8	1.5	1.4	1.0	1.9
189腎、尿管等	1.5	0.9	1.1	2.0	1.4	1.9	2.3	2.0
191-192脳、神経系	3.7	2.2	2.8	2.2	2.1	2.0	3.1	1.9
193甲状腺	9.0	5.3	7.8	8.0	7.1	7.1	5.8	7.5
200-202悪性リンパ腫	2.6	4.8	2.7	4.7	3.5	4.5	4.8	3.5
203多発性骨髄腫	0.8	0.5	0.8	1.0	1.6	1.1	0.3	0.9
204-208造血組織	5.3	7.2	5.2	6.7	7.3	6.1	9.0	3.0

基準人口：日本人口

部位	沖 縄							全国
	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成4年
140-208, 2330, 2331全部位	173.5	183.0	168.3	212.5	206.8	207.0	200.4	230.6
140-149口腔、咽頭	4.3	1.6	2.8	3.2	2.1	3.2	1.7	2.5
150食道	1.5	1.5	1.0	1.1	1.4	1.4	1.1	2.2
151胃	12.8	18.0	14.4	13.1	13.0	14.2	13.8	42.5
153結腸	12.5	12.3	13.2	15.9	18.7	17.4	16.1	25.1
154直腸	6.4	8.1	7.2	7.8	7.6	7.2	6.9	12.5
155肝臓	4.8	6.9	6.0	6.9	7.3	8.6	7.2	10.1
156胆嚢、胆管	4.7	5.4	4.0	11.4	8.0	6.9	8.2	8.7
157膵臓	3.4	4.0	4.2	4.6	6.2	4.1	5.2	7.2
161喉頭	0.3	0.6	0.3	0.3	0.5	0.4	0.2	0.3
162気管支、肺	13.3	15.9	15.8	22.4	17.0	19.0	20.1	14.7
172-173皮膚	4.8	4.1	3.6	6.0	6.8	5.6	5.4	3.3
174-175, 2330乳房	26.1	24.9	16.0	25.3	28.4	29.6	27.3	38.4
179-182, 2331子宮	35.8	32.7	30.0	38.3	36.6	35.9	38.2	25.3
179-182子宮(上皮がん除く)	23.8	25.7	22.7	26.7	24.2	25.8	24.9	17.0
180子嚢(嚢)	25.1	19.9	17.5	19.4	18.1	19.7	18.2	10.5
182子嚢(嚢)	5.1	4.8	2.9	6.0	4.8	5.4	5.7	5.7
183卵巣	5.5	6.9	7.9	9.2	9.0	7.9	7.4	7.2
188膀胱	1.8	1.1	0.4	2.5	2.4	2.4	1.6	2.7
189腎、尿管等	2.2	1.8	1.4	2.7	1.9	2.8	3.0	2.8
191-192脳、神経系	4.2	2.8	3.1	2.9	2.2	2.7	3.3	2.3
193甲状腺	11.3	7.3	10.8	10.1	9.3	9.2	7.5	9.5
200-202悪性リンパ腫	3.7	6.6	4.0	5.5	4.7	5.4	6.6	4.7
203多発性骨髄腫	0.9	0.8	1.3	1.5	2.3	1.7	0.5	1.4
204-208造血組織	6.0	9.0	6.3	8.3	8.9	7.7	10.2	3.4

注：年齢調整罹患率の全国推計値は「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」（平成8年度報告書）を参照した。

(6) 部位別年齢階級別罹患率（平成4年、沖縄県－全国推計値）

沖縄県の年齢階級別罹患率を全国と比較すると、全部位では男女とも低く、男で40歳、女で35歳以降から増加している。口腔・咽頭は男で高く推移しており、45歳以降から増加している。食道は男で50-84歳で高く、85歳以降で低い。胃、結腸、直腸、膵臓は低く、40歳以降で増加している。気管支・肺は男では、55-84歳で高い。乳房は低く、沖縄県、全国とも25歳以降から増加している。子宮は高く、25歳以降から沖縄県、全国とも増加している。前立腺は低く、全国、沖縄とも60歳以降で増加している。

膀胱では、男の50歳以降で低い。甲状腺は50-74歳、80歳以降で沖縄県が高い。造血組織は男で変動はみられるがほぼ高めに推移している。

注：年齢階級別罹患率全国推計値は「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」（平成8年度報告書）を参照した。

図2-1. 部位別年齢階級別罹患率（全部位、口腔・咽頭、食道）
（男） （女）

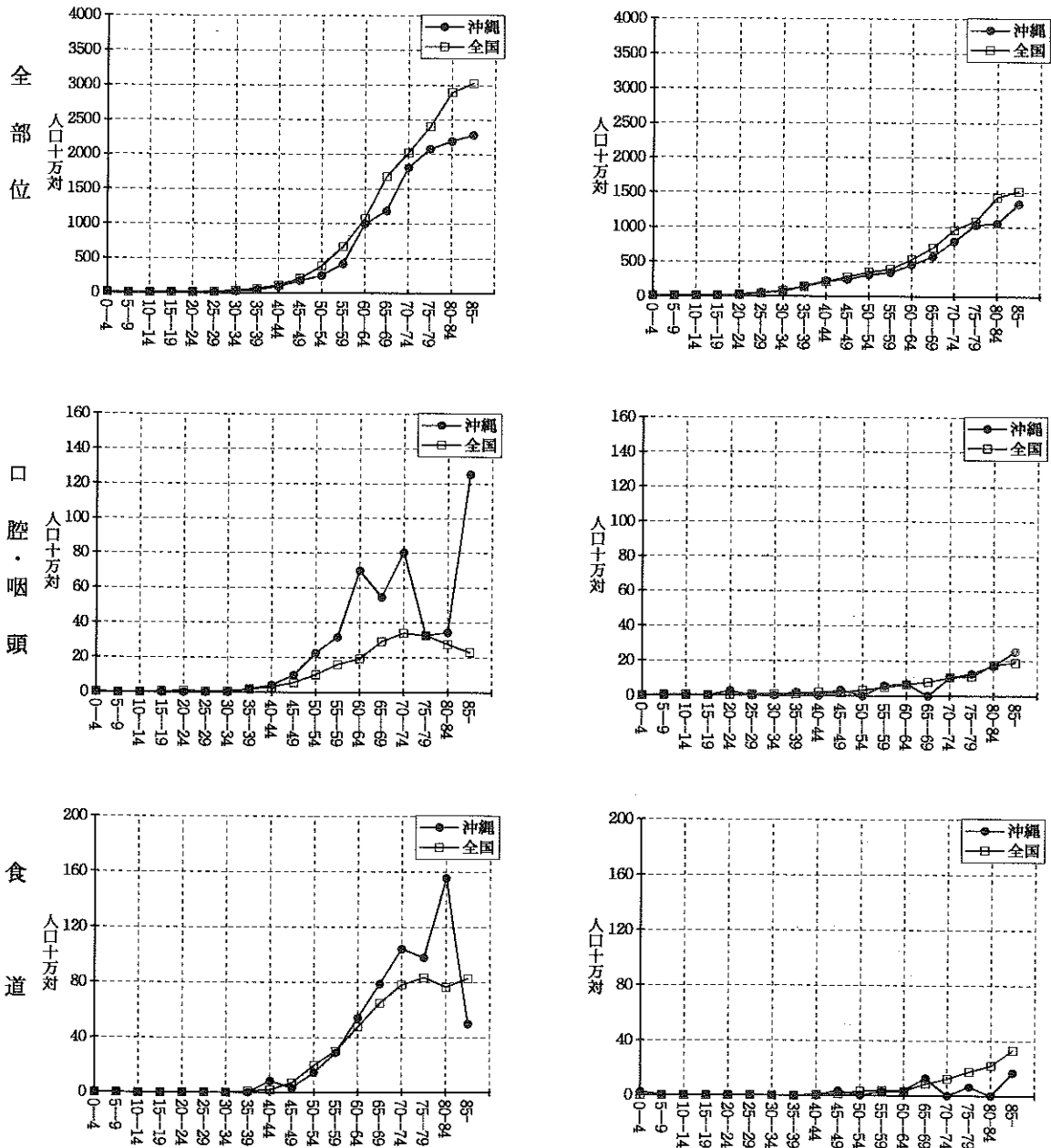


図2-2. 部位別年齢階級別罹患率(胃、結腸、直腸、肝臓)

(男)

(女)

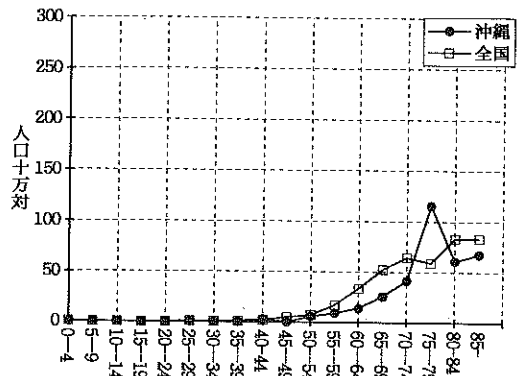
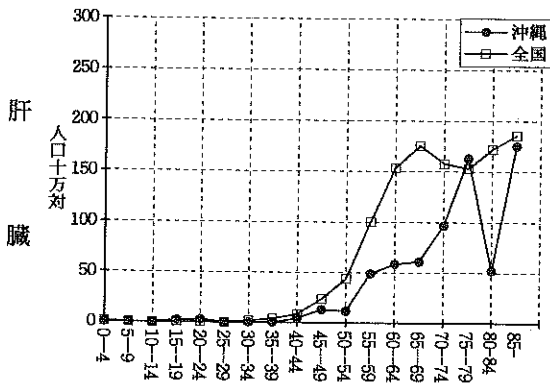
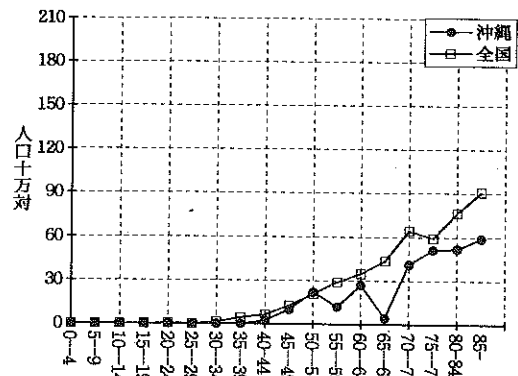
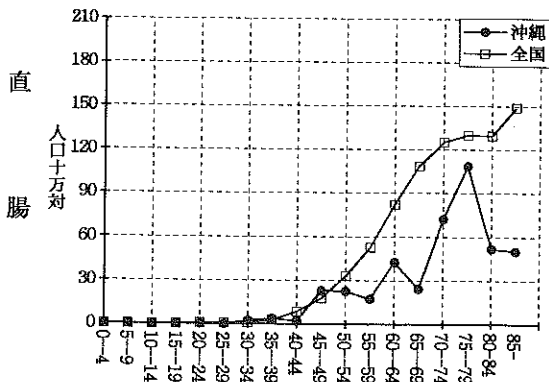
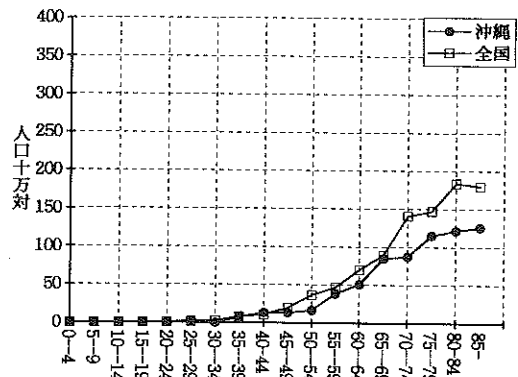
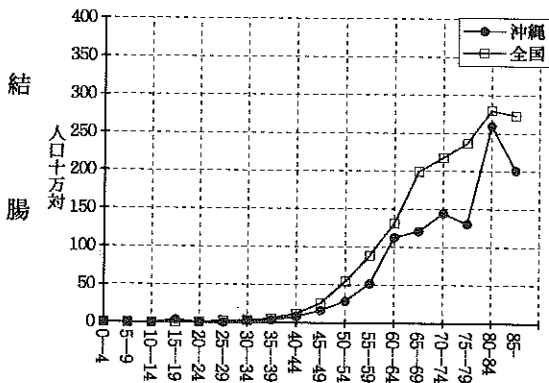
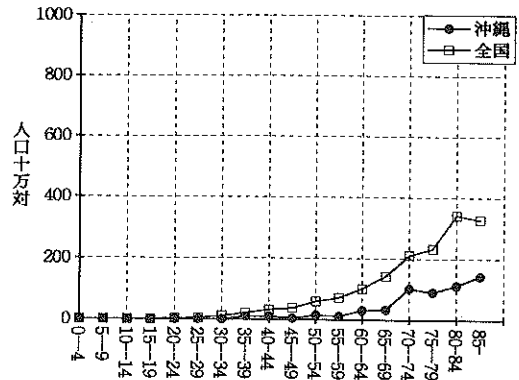
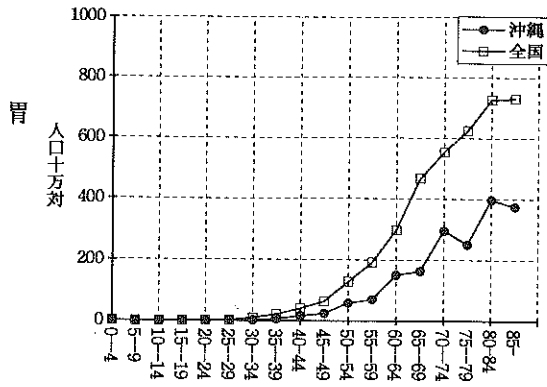


図2-3. 部位別年齢階級別罹患率(胆のう・胆管、膵臓、喉頭、気管支・肺)

(男)

(女)

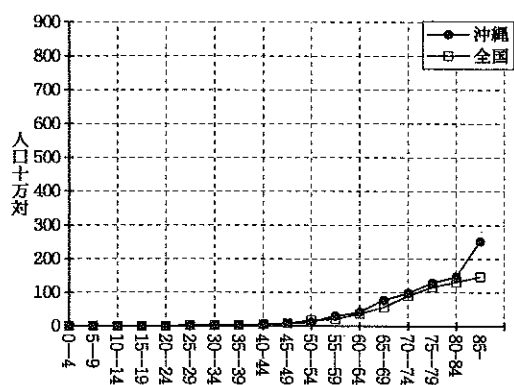
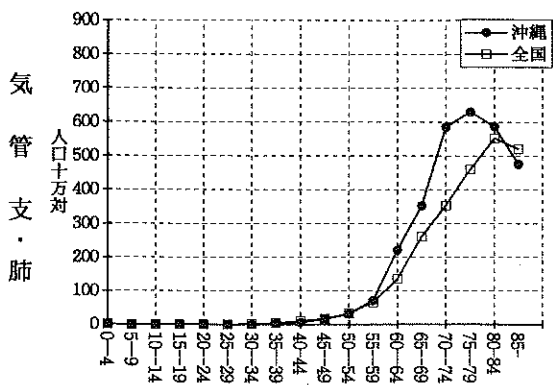
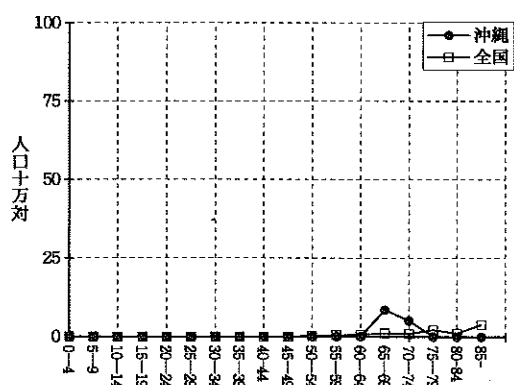
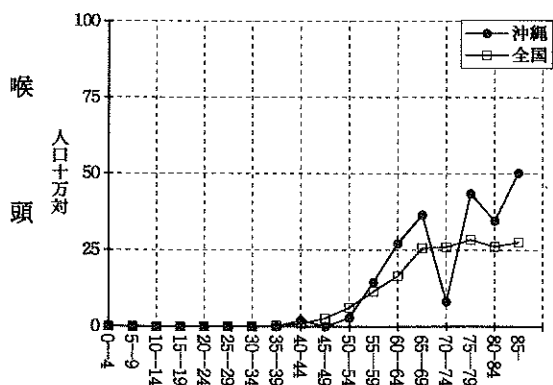
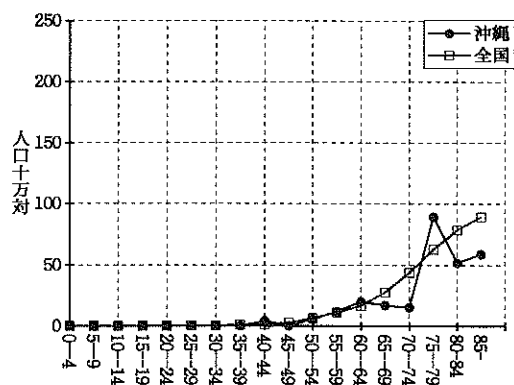
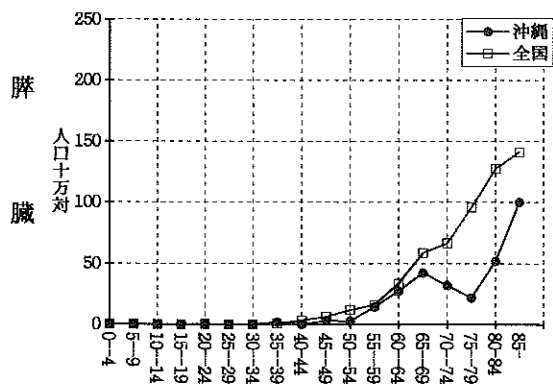
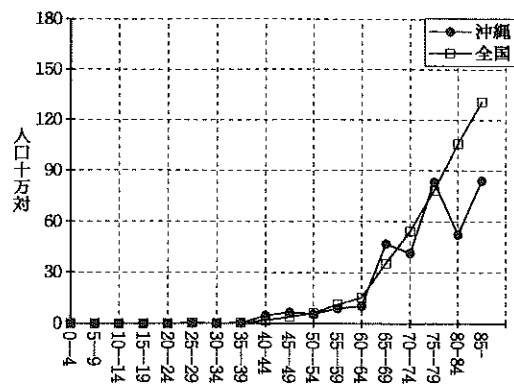
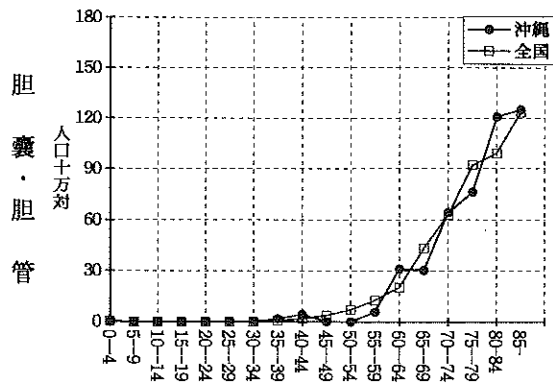
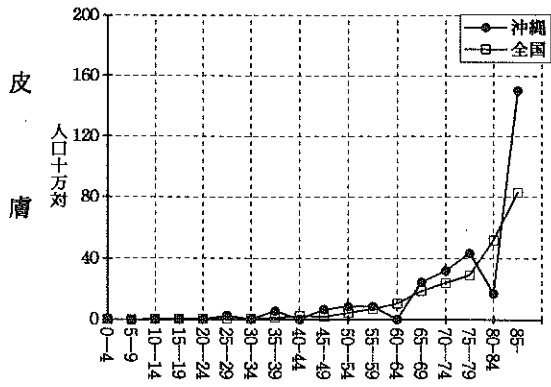
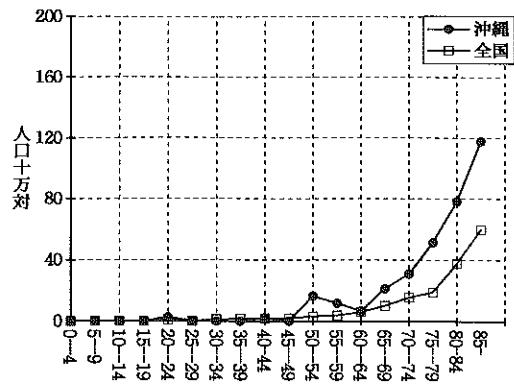


图 2-4. 部位別年齢階級別罹患率(皮膚、乳房、子宮、前立腺、膀胱)

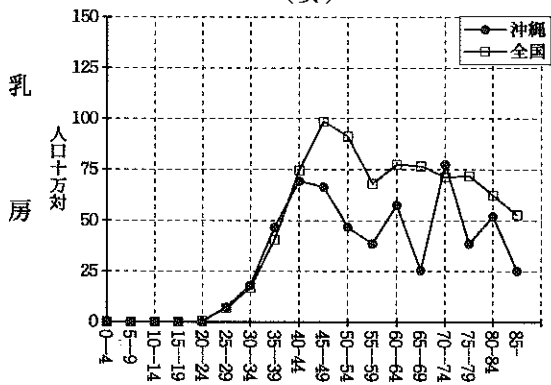
(男)



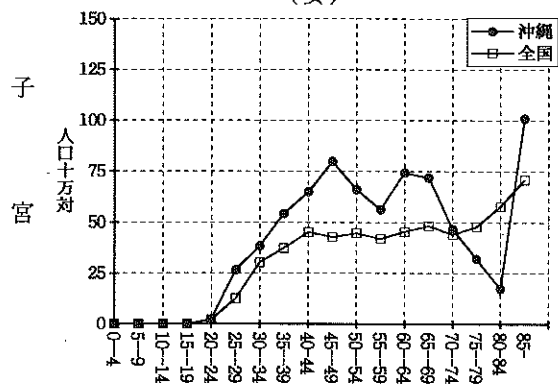
(女)



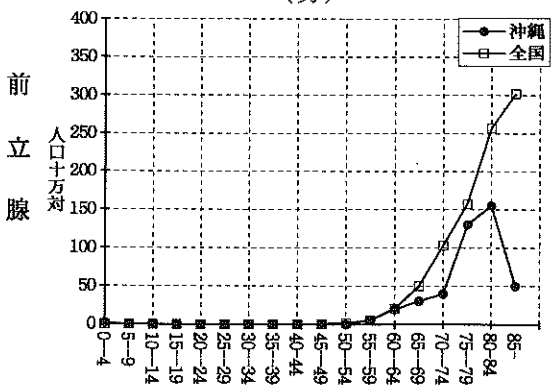
(女)



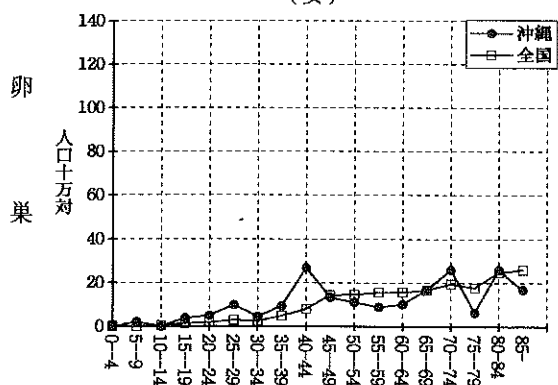
(女)



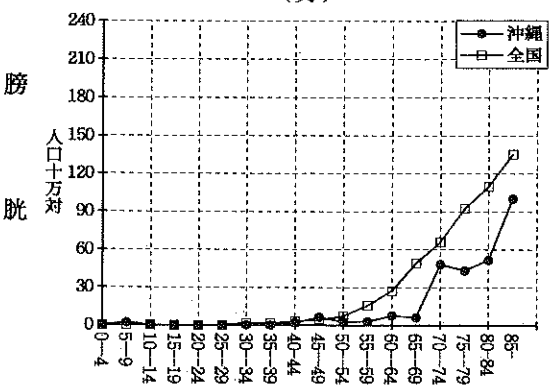
(男)



(女)



(男)



(女)

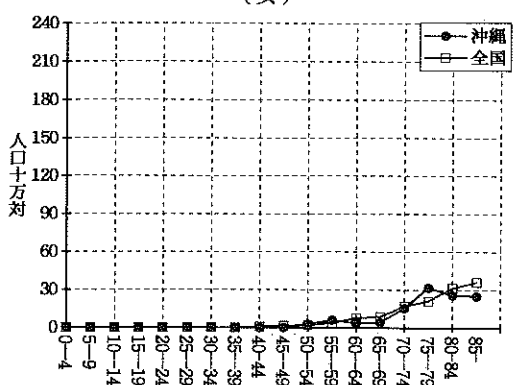


図2-5. 部位別年齢階級別罹患率(腎、脳・神経系、甲状腺、悪性リンパ腫)

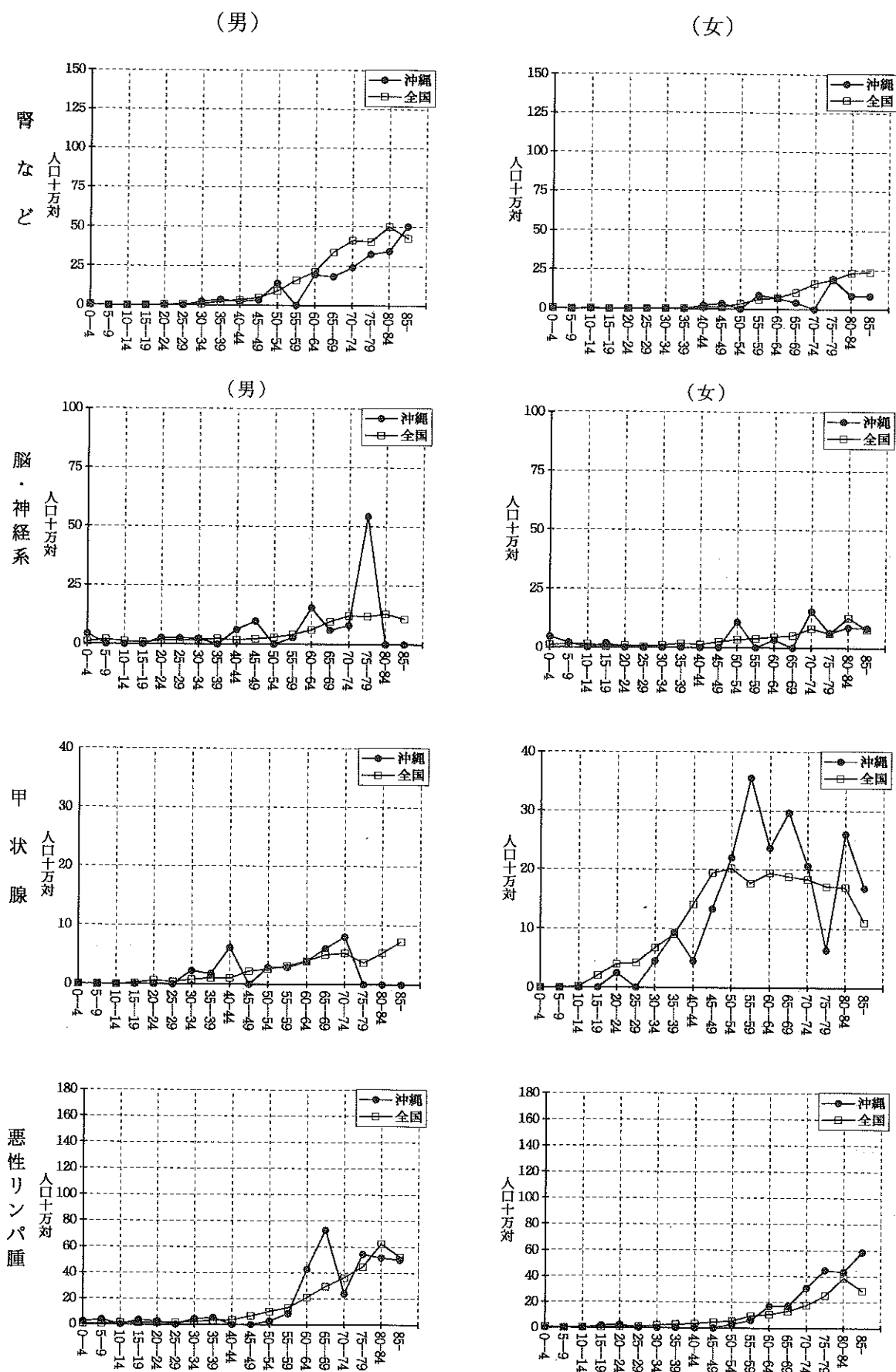
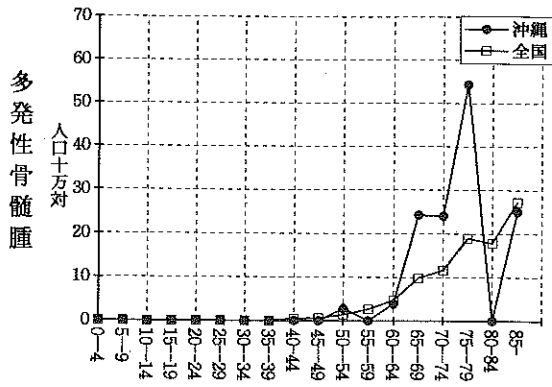
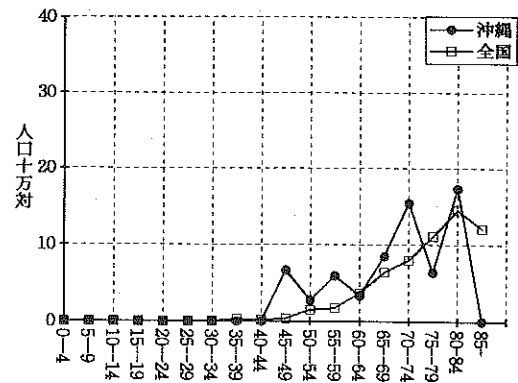


图 2-6. 部位别年龄阶段别罹患率(多发性骨髓瘤、造血组织)

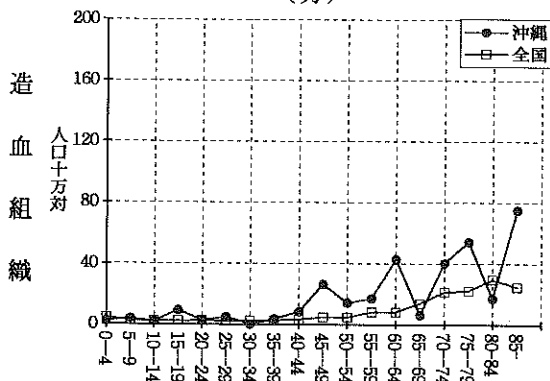
(男)



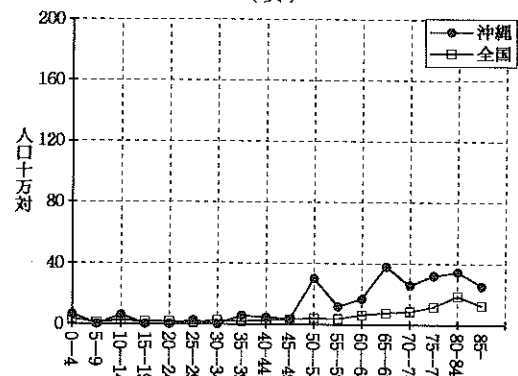
(女)



(男)



(女)



(7) 診断方法、治療方法

1) 診断方法 (平成5年)

死亡票を除いた届出票 2,227件 (男1,112件、女1,115件) についての診断状況は、男では組織診断が 75.9%、次いでCT、X線、内視鏡、超音波、細胞診の順に割合が高かった。女では組織診断が78.7%、次いでCT、X線、超音波、細胞診の順に割合が高かった。組織診断率は男女計で対前年6.2%増であった。

表9-1. 悪性新生物診断方法割合 (男)

(平成5年)

ICD9コード	部位	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔、咽頭	66	27.3	3.0	93.9	10.6	12.1	21.2	0.0	0.0	30.3	9.1
150	食道	48	45.8	50.0	83.3	4.2	16.7	29.2	0.0	2.1	50.0	10.4
151	胃	169	36.7	63.3	86.4	5.3	2.4	24.3	0.0	0.6	22.5	7.7
153	結腸	134	33.6	38.1	74.6	6.7	3.0	26.1	0.0	0.7	21.6	12.7
154	直腸	63	25.4	52.4	77.8	0.0	1.6	17.5	0.0	1.6	23.8	19.0
155	肝臓	67	25.4	6.0	38.8	6.0	6.0	68.7	0.0	1.5	68.7	31.3
156	胆嚢、胆管	19	26.3	5.3	63.2	31.6	0.0	68.4	0.0	10.5	68.4	26.3
157	脾臓	28	28.6	21.4	39.3	10.7	3.6	57.1	7.1	0.0	64.3	32.1
161	喉頭	17	5.9	5.9	94.1	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	23.5
162	気管支、肺	200	71.5	50.5	80.0	66.0	37.0	26.0	0.0	1.0	66.5	0.5
172-173	皮膚	26	26.9	3.8	100.0	11.5	0.0	19.2	0.0	7.7	0.0	3.8
174-175, 2330	乳房	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182, 2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	39	17.9	5.1	76.9	7.7	7.7	28.2	0.0	2.6	12.8	15.4
188	膀胱	29	10.3	41.4	93.1	17.2	0.0	31.0	0.0	0.0	37.9	0.0
189	腎、尿管等	31	45.2	9.7	74.2	12.9	0.0	45.2	0.0	0.0	71.0	38.7
191-192	脳、神経系	5	40.0	0.0	80.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	80.0	40.0
193	甲状腺	11	27.3	0.0	90.9	9.1	27.3	36.4	0.0	0.0	45.5	0.0
200-202	悪性リンパ腫	33	24.2	12.1	84.8	21.2	9.1	45.5	0.0	0.0	48.5	3.0
203	多発性骨髄腫	3	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
204-208	造血組織	56	16.1	1.8	50.0	17.9	0.0	17.9	1.8	1.8	8.9	21.4
	その他	65	20.0	6.2	64.6	4.6	9.2	18.5	1.5	3.1	30.8	7.7
140-208, 2330												
2331	全部位	1112	36.2	32.1	75.9	18.8	11.0	29.3	0.4	1.3	38.5	12.0

表9-2. 悪性新生物診断方法割合(女)

(平成5年)

ICD9コード	部位	罹患者数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔、咽頭	20	10.0	0.0	90.0	0.0	0.0	25.0	0.0	5.0	25.0	5.0
150	食道	7	57.1	57.1	71.4	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	14.3
151	胃	76	31.6	59.2	81.6	7.9	2.6	30.3	0.0	1.3	36.8	6.6
153	結腸	98	38.8	46.9	80.6	7.1	4.1	27.6	0.0	1.0	38.8	14.3
154	直腸	48	27.1	54.2	79.2	4.2	4.2	2.1	0.0	2.1	12.5	8.3
155	肝臓	38	15.8	13.2	44.7	10.5	2.6	63.2	0.0	5.3	60.5	44.7
156	胆嚢、胆管	33	33.3	9.1	42.4	15.2	3.0	60.6	0.0	0.0	66.7	24.2
157	膵臓	13	23.1	23.1	30.8	0.0	0.0	53.8	0.0	0.0	61.5	38.5
161	喉頭	2	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
162	気管支、肺	102	63.7	47.1	79.4	62.7	45.1	28.4	0.0	1.0	61.8	2.9
172-173	皮膚	47	12.8	0.0	95.7	12.8	6.4	4.3	0.0	6.4	8.5	0.0
174-175, 2330	乳房	167	49.1	3.0	77.8	31.7	14.4	51.5	0.0	1.2	15.6	13.8
179-182, 2331	子宮	208	27.9	21.2	96.2	62.5	3.4	22.6	0.5	0.0	34.1	4.3
1830	卵巣	39	17.9	7.7	71.8	25.6	0.0	23.1	0.0	0.0	33.3	2.6
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	14	7.1	50.0	71.4	14.3	7.1	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
189	腎、尿管等	14	21.4	0.0	71.4	7.1	0.0	28.6	0.0	0.0	50.0	14.3
191-192	脳、神経系	5	40.0	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0
193	甲状腺	55	30.9	5.5	89.1	41.8	30.9	41.8	0.0	0.0	38.2	3.6
200-202	悪性リンパ腫	25	28.0	8.0	72.0	12.0	8.0	48.0	0.0	0.0	32.0	4.0
203	多発性骨髄腫	5	40.0	0.0	80.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
204-208	造血組織	30	26.7	0.0	63.3	13.3	10.0	36.7	0.0	0.0	33.3	26.7
	その他	69	20.3	11.6	60.9	18.8	7.2	21.7	0.0	1.4	34.8	15.9
140-208, 2330 2331	全部位	1115	33.5	22.6	78.7	30.0	10.8	31.3	0.1	1.2	34.6	10.5

2)治療方法（平成5年）

死亡票を除いた届出票 2,227件（男1,112件、女1,115件）についての治療状況は、男では手術が 51.5%、次いで化学療法、放射線療法の順に割合が高かった。女では手術が65.3%、次いで化学療法、放射線療法の順に割合が高かった。

表10-1. 悪性新生物治療方法割合（男）（平成5年）

ICD9コード*	部位	罹患者数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔、咽頭	66	62.1	40.9	21.2	0.0	0.0	1.5	0.0
150	食道	48	39.6	39.6	37.5	0.0	0.0	4.2	4.2
151	胃	169	69.2	0.6	33.1	0.0	1.2	4.1	4.7
153	結腸	134	74.6	0.0	30.6	0.0	0.0	3.0	2.2
154	直腸	63	73.0	7.9	34.9	0.0	0.0	0.0	3.2
155	肝臓	67	20.9	1.5	40.3	0.0	0.0	22.4	13.4
156	胆嚢、胆管	19	47.4	5.3	31.6	0.0	0.0	5.3	21.1
157	膵臓	28	50.0	3.6	32.1	0.0	0.0	14.3	14.3
161	喉頭	17	47.1	58.8	17.6	0.0	0.0	0.0	5.9
162	気管支、肺	200	31.0	21.0	32.5	0.0	0.0	13.0	11.0
172-173	皮膚	26	96.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8
174-175, 2330	乳房	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182, 2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	39	53.8	0.0	7.7	28.2	2.6	0.0	15.4
188	膀胱	29	75.9	6.9	41.4	3.4	0.0	0.0	6.9
189	腎、尿管等	31	74.2	0.0	25.8	0.0	22.6	3.2	0.0
191-192	脳、神経系	5	100.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
193	甲状腺	11	90.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
200-202	悪性リンパ腫	33	27.3	21.2	48.5	0.0	0.0	0.0	9.1
203	多発性骨髄腫	3	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	56	0.0	0.0	51.8	0.0	0.0	3.6	21.4
	その他	65	41.5	10.8	29.2	0.0	1.5	12.3	6.2
140-208, 2330	2331 全部位	1112	51.5	11.3	31.7	1.1	1.0	6.4	7.5

表10-2. 悪性新生物治療方法割合(女)

(平成5年)

ICD9コード	部位	罹患数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔、咽頭	20	70.0	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150	食道	7	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3
151	胃	76	60.5	1.3	26.3	0.0	0.0	13.2	9.2
153	結腸	98	78.6	0.0	36.7	0.0	0.0	0.0	3.1
154	直腸	48	77.1	2.1	31.3	0.0	0.0	2.1	0.0
155	肝臓	38	21.1	0.0	47.4	0.0	0.0	10.5	21.1
156	胆嚢、胆管	33	39.4	0.0	21.2	0.0	0.0	12.1	21.2
157	膵臓	13	23.1	0.0	15.4	0.0	0.0	23.1	23.1
161	喉頭	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	気管支、肺	102	40.2	15.7	21.6	1.0	2.9	15.7	6.9
172-173	皮膚	47	87.2	4.3	2.1	0.0	0.0	0.0	6.4
174-175, 2330	乳房	167	88.6	10.8	50.9	21.0	0.0	1.2	0.0
179-182, 2331	子宮	208	77.9	26.4	12.5	0.5	0.0	1.0	2.4
1830	卵巣	39	69.2	0.0	35.9	0.0	0.0	0.0	0.0
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	14	50.0	0.0	14.3	0.0	0.0	7.1	21.4
189	腎、尿管等	14	64.3	0.0	7.1	0.0	21.4	0.0	0.0
191-192	脳、神経系	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
193	甲状腺	55	90.9	5.5	3.6	3.6	0.0	1.8	0.0
200-202	悪性リンパ腫	25	12.0	20.0	52.0	0.0	0.0	20.0	0.0
203	多発性骨髄腫	5	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	30	3.3	10.0	56.7	3.3	3.3	0.0	13.3
	その他	69	46.4	13.0	20.3	1.4	0.0	13.0	7.2
140-208, 2330	2331 全部位	1115	65.3	10.8	27.3	3.7	0.6	5.3	5.0

3) 診断方法 (平成6年)

死亡票を除いた届出票 2,066件 (男1,050件、女1,016件) についての診断状況は、男では組織診断が 83.0%、次いでX線、CT、内視鏡、超音波、細胞診の順に割合が高かった。女では組織診断が84.9%、次いでX線、細胞診、CT、超音波の順に割合が高かった。組織診断率は男女計で対前年6.6%増であった。

表 1 1 - 1 . 悪性新生物診断方法割合 (男) (平成6年)

ICD9コード	部位	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔、咽頭	54	20.4	1.9	98.1	7.4	1.9	9.3	0.0	0.0	20.4	1.9
150	食道	54	40.7	66.7	90.7	9.3	5.6	31.5	0.0	0.0	46.3	9.3
151	胃	142	35.9	69.7	92.3	7.7	2.1	19.0	0.0	0.0	24.6	9.9
153	結腸	131	42.7	50.4	87.8	2.3	0.8	20.6	0.0	0.8	22.9	14.5
154	直腸	51	31.4	49.0	86.3	3.9	11.8	17.6	0.0	2.0	29.4	11.8
155	肝臓	56	39.3	19.6	33.9	8.9	5.4	80.4	1.8	3.6	71.4	32.1
156	胆嚢、胆管	18	27.8	5.6	66.7	5.6	0.0	61.1	0.0	0.0	61.1	33.3
157	膵臓	14	28.6	21.4	35.7	7.1	7.1	71.4	0.0	7.1	71.4	28.6
161	喉頭	39	15.4	5.1	100.0	5.1	2.6	15.4	0.0	0.0	15.4	2.6
162	気管支、肺	210	82.9	61.4	89.5	68.6	51.9	33.3	1.0	1.4	73.8	4.3
172-173	皮膚	27	14.8	3.7	96.3	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	3.7	3.7
174-175, 2330	乳房	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182, 2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	33	15.2	15.2	84.8	6.1	33.3	21.2	0.0	0.0	24.2	15.2
188	膀胱	22	9.1	40.9	77.3	13.6	0.0	36.4	0.0	0.0	27.3	0.0
189	腎、尿管等	23	21.7	8.7	69.6	26.1	4.3	30.4	0.0	0.0	47.8	8.7
191-192	脳、神経系	7	57.1	0.0	71.4	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	71.4	14.3
193	甲状腺	8	25.0	0.0	100.0	12.5	37.5	62.5	0.0	0.0	25.0	0.0
200-202	悪性リンパ腫	35	22.9	17.1	88.6	8.6	5.7	28.6	0.0	0.0	25.7	5.7
203	多発性骨髄腫	3	66.7	0.0	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	66.7	0.0
204-208	造血組織	44	18.2	0.0	63.6	11.4	13.6	22.7	0.0	4.5	27.3	15.9
	その他	79	26.6	11.4	69.6	12.7	8.9	26.6	0.0	1.3	31.6	6.3
140-208, 2330 2331	全部位	1050	40.8	38.6	83.0	19.9	15.0	28.6	0.3	1.0	39.9	10.1

表11-2. 悪性新生物診断方法割合(女)

(平成6年)

ICD9コード	部位	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔、咽頭	10	20.0	10.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0
150	食道	7	14.3	42.9	71.4	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	57.1	14.3
151	胃	59	30.5	67.8	93.2	16.9	5.1	18.6	0.0	0.0	33.9	10.2
153	結腸	81	42.0	49.4	85.2	9.9	1.2	25.9	1.2	0.0	25.9	17.3
154	直腸	39	38.5	51.3	84.6	5.1	2.6	15.4	0.0	0.0	15.4	15.4
155	肝臓	24	45.8	12.5	45.8	12.5	4.2	66.7	0.0	0.0	70.8	12.5
156	胆嚢、胆管	29	27.6	10.3	41.4	10.3	3.4	41.4	3.4	3.4	41.4	24.1
157	膵臓	20	30.0	25.0	60.0	20.0	5.0	50.0	0.0	5.0	45.0	5.0
161	喉頭	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	気管支、肺	93	78.5	59.1	91.4	72.0	53.8	25.8	0.0	2.2	73.1	1.1
172-173	皮膚	50	22.0	0.0	100.0	4.0	2.0	10.0	0.0	0.0	16.0	4.0
174-175, 2330	乳房	156	48.7	0.6	91.7	36.5	17.9	46.8	0.0	0.6	12.2	21.8
179-182, 2331	子宮	219	22.8	27.4	97.3	67.6	2.3	13.2	0.0	0.5	35.2	2.3
1830	卵巣	41	24.4	12.2	85.4	34.1	4.9	46.3	0.0	0.0	43.9	4.9
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	8	12.5	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
189	腎、尿管等	14	50.0	7.1	71.4	14.3	35.7	71.4	0.0	7.1	78.6	7.1
191-192	脳、神経系	9	11.1	0.0	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1	44.4	22.2
193	甲状腺	44	27.3	2.3	90.9	29.5	29.5	45.5	0.0	4.5	31.8	0.0
200-202	悪性リンパ腫	27	29.6	22.2	88.9	7.4	7.4	33.3	0.0	0.0	22.2	7.4
203	多発性骨髄腫	4	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
204-208	造血組織	44	27.3	0.0	59.1	20.5	11.4	25.0	0.0	2.3	18.2	11.4
	その他	37	37.8	5.4	56.8	16.2	13.5	21.6	0.0	2.7	40.5	8.1
140-208, 2330, 2331	全部位	1016	36.6	24.4	84.9	34.8	12.2	28.4	0.3	1.3	33.6	9.5

4)治療方法（平成6年）

死亡票を除いた届出票 2,066件（男1,050件、女1,016件）についての治療状況は、男では手術が54.3%、次いで化学療法、放射線療法の順であった。女では手術が63.2%で男性よりも高く、次いで化学療法、放射線療法の順であった。

表12-1. 悪性新生物治療方法割合（男）

（平成6年）

ICD9コード	部位	罹患者数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔、咽頭	54	68.5	50.0	38.9	0.0	0.0	0.0	1.9
150	食道	54	50.0	35.2	18.5	0.0	0.0	1.9	5.6
151	胃	142	68.3	1.4	22.5	0.0	0.0	8.5	2.8
153	結腸	131	78.6	0.8	28.2	0.8	0.0	0.8	3.1
154	直腸	51	76.5	0.0	25.5	0.0	0.0	0.0	3.9
155	肝臓	56	35.7	1.8	30.4	0.0	1.8	8.9	26.8
156	胆嚢、胆管	18	72.2	0.0	11.1	0.0	0.0	5.6	11.1
157	膵臓	14	50.0	0.0	21.4	0.0	0.0	21.4	14.3
161	喉頭	39	64.1	56.4	15.4	0.0	0.0	0.0	2.6
162	気管支、肺	210	38.1	19.0	44.3	0.0	0.5	8.6	5.2
172-173	皮膚	27	96.3	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7
174-175, 2330	乳房	-	-	-	-	-	-	-	-
179-182, 2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	33	24.2	0.0	3.0	45.5	0.0	6.1	18.2
188	膀胱	22	63.6	0.0	45.5	0.0	18.2	0.0	9.1
189	腎、尿管等	23	65.2	4.3	13.0	0.0	4.3	8.7	4.3
191-192	脳、神経系	7	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
193	甲状腺	8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
200-202	悪性リンパ腫	35	20.0	25.7	45.7	0.0	0.0	2.9	2.9
203	多発性骨髄腫	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	44	4.5	6.8	56.8	0.0	0.0	0.0	22.7
	その他	79	45.6	16.5	32.9	0.0	0.0	3.8	6.3
140-208, 2330	2331 全部位	1050	54.3	13.2	30.3	1.5	0.7	4.7	6.8

表12-2. 悪性新生物治療方法割合(女)

(平成6年)

ICD9コード	部位	罹患数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔、咽頭	10	70.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150	食道	7	57.1	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
151	胃	59	76.3	0.0	40.7	0.0	0.0	1.7	0.0
153	結腸	81	81.5	0.0	33.3	0.0	1.2	3.7	3.7
154	直腸	39	82.1	2.6	20.5	0.0	0.0	0.0	0.0
155	肝臓	24	41.7	4.2	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7
156	胆嚢、胆管	29	41.4	0.0	3.4	0.0	0.0	13.8	6.9
157	膵臓	20	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	15.0
161	喉頭	1	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	気管支、肺	93	45.2	10.8	33.3	0.0	2.2	18.3	6.5
172-173	皮膚	50	90.0	4.0	8.0	0.0	0.0	2.0	2.0
174-175, 2330	乳房	156	90.4	6.4	51.3	9.6	0.0	0.0	0.6
179-182, 2331	子宮	219	75.3	21.5	11.9	0.5	0.0	0.9	3.7
1830	卵巣	41	73.2	2.4	31.7	0.0	2.4	2.4	4.9
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	8	62.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
189	腎、尿管等	14	71.4	0.0	7.1	0.0	14.3	0.0	14.3
191-192	脳、神経系	9	66.7	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0
193	甲状腺	44	93.2	0.0	6.8	4.5	0.0	2.3	4.5
200-202	悪性リンパ腫	27	22.2	14.8	59.3	0.0	0.0	0.0	3.7
203	多発性骨髄腫	4	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
204-208	造血組織	44	0.0	4.5	63.6	0.0	0.0	0.0	11.4
	その他	37	45.9	13.5	27.0	2.7	0.0	16.2	0.0
140-208, 2330	2331 全部位	1016	68.1	9.2	28.6	1.9	0.6	4.3	3.9

4. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況

平成9年における沖縄県悪性新生物登録資料については、下記の利用申請・承認があった。

利用者氏名	申請者所属	研究内容	データ内容
川妻 由和	大阪府 茨木保健所	大阪府と沖縄県におけるがん罹患状況を比較し、がん対策の一助とする。	ICD9、市町村コード、性年齢、診断年月日、組織型、ICD10
比嘉 政昭	沖縄県中央保健所	那覇市のがん罹患状況と死亡状況を比較検討し、各がんの予後を知る資料を得たい。	性、年齢、診断年月日 ICD9、市町村コード
上原 隆	沖縄県衛生環境研究所	全国がん罹患数及び罹患率の推定（厚生省がん研究助成金による「地域がん登録」共同調査）	平成5年～平成6年における沖縄県の年次別、性別、年齢階級別、部位別罹患数
源河圭一郎	国立療養所沖縄病院	肺がんについて組織型別に罹患率を推定し沖縄県大阪府、長野県の地域がん登録資料と比較する。	肺がんの性、年齢階級別、組織型別、罹患数
田盛 広三	沖縄県衛生環境研究所	沖縄県における地区別（保健所管内別）罹患状況をSIR、SMR、推計登録率により比較検討した。	昭和63年～平成4年の性、市町村コード、ICD9別罹患数

II 参 考 资 料

1. 沖縄県悪性新生物登録事業要綱

(1) 目的

近年悪性新生物による死亡は増加の一途をたどり、死因順位の高位を占める現状にかんがみ、本県におけるその実態を明らかにする意義はきわめて大きい。本事業は沖縄県下における悪性新生物の罹患の実態を把握し、悪性新生物対策の資料に資することを目的とする。

(2) 概要

本事業は沖縄県がその実施主体となり、沖縄県に居住する者を対象とし、医療機関で悪性新生物と診断された者及び保健所に報告された死亡者を対象とする。

県内の医療機関における医師は対象疾病患者を診断したとき、あるいは悪性新生物により患者が死亡したとき、予め各医療機関へ配布しておいた届出票にその都度必要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

中央登録室は収集した届出票を電子計算機にて処理し患者ごとに登録し保管する。本登録事業に係わる資料の集計解析の結果を年報等により公表し、さらに、必要に応じ各々医療機関に係わる情報を解析し、還元、提供することができる。

また、沖縄県は、これらの資料をもとに悪性新生物の予防対策や医療計画の策定等の基礎的資料に資する。

(3) 組織

登録事業は、医療機関の全面的な協力を得て、老人保健法に基づく沖縄県成人病検診管理指導協議会の指導助言のもとに、沖縄県が実施するものである。

本事業を推進するための事務局を沖縄県生活福祉部長寿社会対策室に置く。

実施機関として中央登録室を置き、届出票の回収、解析、保管及び情報の提供並びに諸疫学調査を行う。

また、登録票記載事項等の照会、検討、その他登録業務の運営に関し協議するため悪性新生物登録審査会を置く。その委員は臨床、病理、疫学の各部門の専門家で構成する。

さらに各地域の保健所は各々所轄の医療機関への届出票の配布作業やその疑義事項の問い合わせ、必要に応じて各種疫学調査を協同で行う。

なお、本事業の組織図は、別添資料に記載する。

(4) 情報の管理

本事業を推進するにあたり、収集された個人情報は、他に漏洩のないよう厳重に管理、保管するものとする。

附 則

この要綱は、昭和62年4月27日から実施する。

附 則

この要綱は、昭和63年9月1日から実施する。

2. 沖縄県悪性新生物登録事業実施要領

(1) 登録の対象

沖縄県悪性新生物登録の対象は、沖縄県居住者で下記の疾患と診断された者、または、死亡した者である。

- 1) 悪性新生物 (ICD-9の140-209)
- 2) 上皮内癌 (ICD-9の230-234)
- 3) 性状不詳の新生物 (ICD-9の235-239)

この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含む。

(2) 届出による登録

各医療機関の医師は上記悪性新生物と診断された患者について、別紙様式による悪性新生物登録票（以下届出票と略す）に所要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

届出の時期は初発、再発とも①入院患者は退院時、②外来患者は治療方針が確定（診断確定）した時または治療終了時、③患者死亡時各時期の診断内容をその都度届出る。

既に他の医師からの届出の有無にかかわらず、患者であると診断したときも届出る。届出済みの患者があらたに別の悪性新生物に罹患したと診断したときも届出る。

重複悪性新生物患者の場合は、原発部位ごとに別の届出票に記入し届出る。

既に届出済みの患者がその後非悪性新生物と判明した場合、その旨を「届出取消し」として届出る。

届出の内容は別紙様式による。

(3) 死亡票による登録

行政管理庁の認可を受け、県下各保健所の人口動態調査死亡票から次の事項について調査する。

調査項目は、氏名、性別、生年月日、住所、職業、死亡年月日、死亡場所、死因、その他等で、既登録患者ファイルと照合を行い、また、未登録者については補充登録を行う。

(4) 届出の方法

各医療機関において当該疾病患者を担当した医師は、届出票に所要事項を記載し、患者にかかる秘密の保持に留意し、別添の専用の封筒に入れ、中央登録室宛に郵送する。

(5) 関係医療機関の協力

本登録事業は関係医療機関及びその関係医師等の全面的な協力を得て行うものとする。

(6) 中央登録室

中央登録室は沖縄県衛生環境研究所に置き、各医療機関より収集された届出票はそこで照合、集計を行う。また、集計、解析の結果を、年度終了後年報として公表する。さらに、必要に応じ医療機関に対し、各々に係わる情報を還元するものとする。

(7) 悪性新生物登録審査会

本会は中央登録室をバックアップするため届出票の記載内容の検討、分類法の指導あるいは、報告書の作成にあたり意見を述べる等本事業の完遂に協力する。

(8) 秘密の保持

本事業に従事した医師及び関係者は、患者についての業務上知り得た秘密については、これを厳守するものとする。

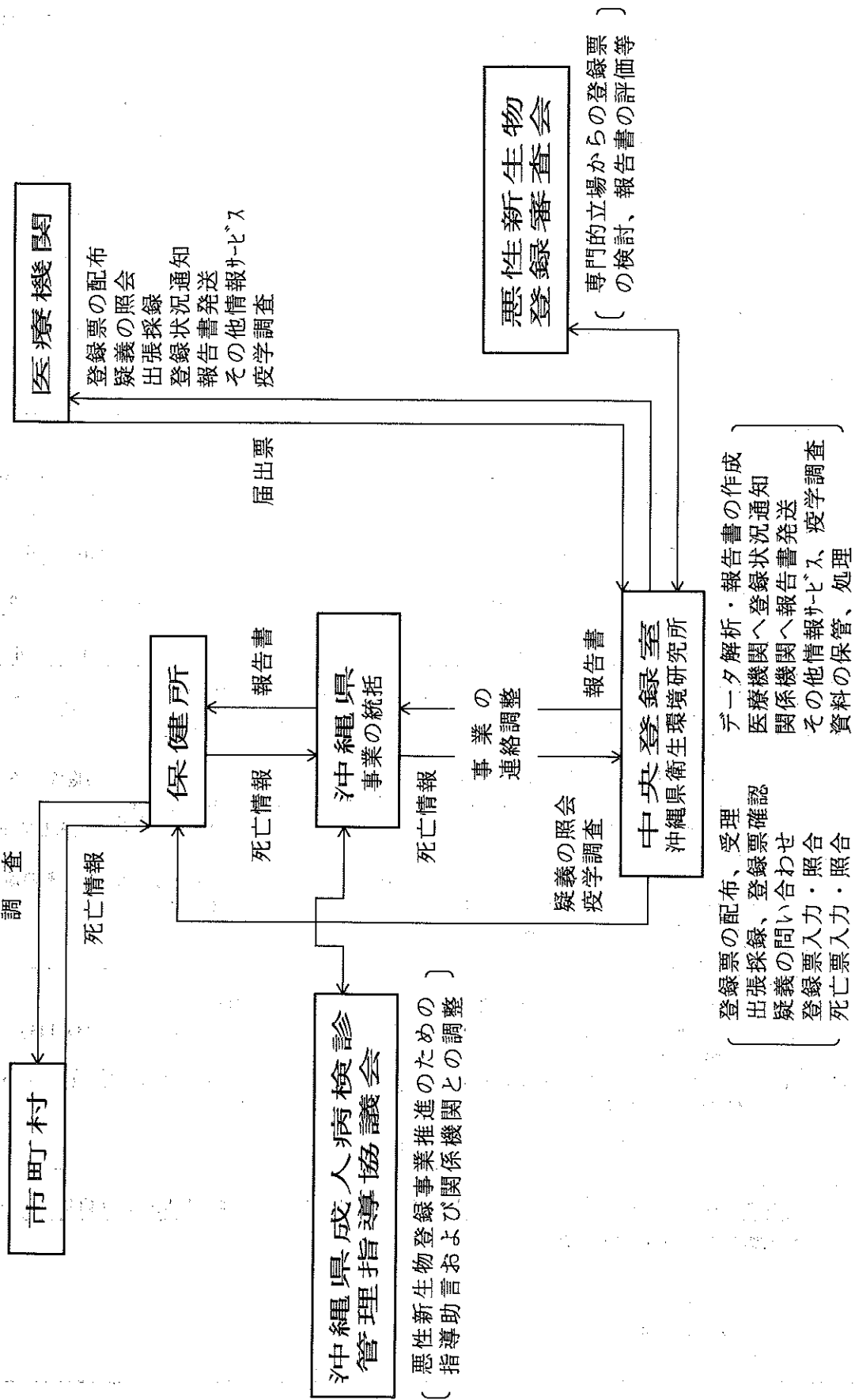
附 則

この要領は、昭和62年4月27日から実施する。

附 則

この要領は、昭和63年9月1日から実施する。

沖縄県悪性新生物登録事業システム図





悪性新生物登録票

沖縄県

診断票
問合せ
追跡票

カルテ号	
担当医師氏名	

届出機関名・所在地

・名称

ふりがな
(1) 患者氏名: _____

(2) 性別: 1. 男 2. 女

(3) 生年月日 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(4) 現住所:

(5) 診断名: _____
腫瘍占居部位
1. 原発 2. 続発(原発巣) 3. 不明
1. 確診 2. 疑診

(6) 進行度: 1. 早期(上皮内含む) 2. 臓器限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(7) 悪性新生物の既往: 1. 有(治療機関) _____) 2. 無 3. 不明

(8) 初診年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(9) 症状初発年月: 昭・平 _____ 年 _____ 月頃

(10) 診断年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(11) 入院の有無: 1. 有 2. 無

(12) 診断方法: 該当するものには○、中心となるものには◎を付けてください。
1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診(組織診断) _____) 4. 細胞診 5. R.I
6. 超音波 7. 剖検 8. 臨床経過のみによる診断 9. CT/MRI 10. その他(_____)

(13) 治療方法: ○印と◎印を(12)と同様に付けてください。治療の具体的内容がわかれば記入して下さい。
a. 治療手段
1. 手術(昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 1. 治癒切除 2. 非治癒切除 3. その他の手術
2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法
6. 対症療法のみ 7. その他
b. 具体的内容(_____)

(14) 現在の状態:
1. 生存中(最終生存確認年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日)
2. 死亡(死亡年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 死因 1. がん死 2. がん以外による死
3. 不明 死因名(_____)

(15) 患者が貴院受診前に他機関に訪れている場合は、その診療機関名を記載ください。

(16) 患者を他機関に紹介された場合は、その診療機関名を記載ください。

(17) 受診動機: 1. 有訴受診 2. 集団検診 3. 個人健康診断(ドック含む) 4. 他医療機関より紹介 5. その他

この欄は記入しないでください。

※ 受付年月日: _____
※ 受付番号: _____
※ 登録番号: _____

9 0 1 - 1 2

料金受取人払

大里局承認
2

差出有効期間
平成 年 月
日 から
平成 年 月
日 まで

(受取人)

大里村字大里二〇八五番地

沖縄県衛生環境研究所 行

(企画管理部疫学情報室)

開封厳禁

届出機関 所在地・名称
貴病院・医院・診療所の所在地と名称を書いて下さい。レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。

(1) 患者氏名
氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。

(3) 生年月日
明(明治), 大(大正), 昭(昭和)の該当する番号を○で囲み, 年月日を記入して下さい(この項は登録照合の第1指標といたしますので, お書き間違いのないようお願いいたします)。

(4) 現住所
県内居住者は市・郡名からお書き下さい。市・郡, 町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。

(6) 進行度
早期(上皮内含む), 臓器限局, 所属リンパ節転移, 隣接臓器浸潤, 遠隔転移, 不明の該当する番号を○で囲んでください。

(8) 初診年月日
(5)項に記載の腫瘍のために, 患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10) 診断・疑診年月日
貴医療機関が, 患者を(5)項に記載の腫瘍と診断または疑診(記入の時点でなお疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(14) 現在の状態
貴医療機関が確認されている最新の患者の状態について, 該当する番号を○で囲んで下さい。なお, 生存中の場合には最終生存確認年月日を, 死亡の場合には死亡年月日および死亡原因を記入して下さい。

1. 記入の対象は悪性新生物(ただし上皮内癌, 性状不詳の新生物を含む<裏面 国際疾病分類参照>)と診断または疑診された患者です。
2. 診断または疑診の時点に限らず, 確定時(病理組織診断時など), 他医紹介時, 手術時, 退院時, 死亡時などにも, 経過を追って御通知いただければ幸いです(再通知の場合は(1)~(4)の項と, 追加・訂正・更新のあった項のみの記入で構いません)。
3. 腫瘍調査部から送付した問い合わせ票, 追跡票は, 赤枠の項(他に追加・訂正・更新の項があればその項)を記入して下さい。
4. 数字は算用数字を用いて下さい。
5. コード・シートには記入しないで下さい。
6. 記入についてのお問い合わせは, 沖縄県衛生環境研究所 疫学情報室にお電話下さい。(TEL 09894-5-0781)

カルテ番号および担当医師の氏名
もしお答えなければ, 後日の問い合わせに御回答いただく便宜上カルテ番号および担当医師の氏名を記入して下さい。

(2) 性別
該当する番号を○で囲んで下さい。

(5) 診断名
診断名中には, 分類のために腫瘍発生の臓器を示して下さい(ただし, リンパ組織および造血組織の悪性新生物は腫瘍細胞による分類です<裏面参照>)。なお, 明確に悪性を示す言葉のない診断名(例-膀胱腫瘍)の場合, もし悪性であることが判明していれば悪性の言葉を付けて下さい(悪性の言葉がないと, 性状不詳の新生物<裏面参照>に分類されます)。また, 上皮内癌の症例には上皮内癌, 再発の症例には再発と書き添えて下さい。

腫瘍占居部位: 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位を書いて下さい(例-診断名:胃癌, 腫瘍占居部位:噴門部)。
原発・続発・不明: 診断名に記載された腫瘍の該当する番号を○で囲んで下さい。続発性の場合(原発巣剔除後の転移巣における再発を含む)には, 原発巣を記入して下さい。
確定・疑診: 貴医療機関における判断により, 該当する番号を○で囲んで下さい。

(9) 症状初発年月
(5)項に記載の腫瘍によると思われる患者の症状の初発年月を記入して下さい(無症状のまま診断または疑診された場合には, /<斜線>を書き入れて下さい。不明の場合には空欄として下さい)。集検で発見の場合は“集検”とし, その年月を記入して下さい。

(11) 入院の有無
貴医療機関への入院について, 該当する番号を○で囲んで下さい。

(7) 悪性新生物の既往
01 診断方法
02 治療方法
03 前診療機関
04 紹介診療機関
裏面を参照して下さい。

(秘) 悪性新生物登録票

沖縄県

届出機関名・所在地 ・名称	カルテ番号 担当医師氏名
(1) 患者氏名: _____	(2) 性別: 1. 男 2. 女
(3) 生年月日: 1. 明 2. 大 3. 昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
(4) 現住所: _____ 市 _____ 郡 _____ 町 _____ 村 _____ 番地	
(5) 診断名: _____ 腫瘍占居部位 _____ 1. 原発 2. 続発(原発巣 _____) 3. 不明 1. 確定 2. 疑診	
(6) 進行度: 1. 早期(上皮内含む) 2. 臓器限局 3. 所属リンパ節転移 4. 遠隔転移	
(7) 悪性新生物の既往: 1. 有(治療機関 _____) 2. 無 3. 不明	
(8) 初診年月日: 昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日	(9) 症状初発年月: 昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日
(10) 診断・疑診年月日: 昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日	(11) 入院の有無: 1. 有 2. 無
01 診断方法: 該当するものには○, 中心となるものには●を付けてください。 1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診(組織診断 _____) 4. 細胞診 5. R.I 6. 超音波 7. 剖検 8. 臨床経過のみによる診断 9. CT 10. その他(_____)	
02 治療方法: ○印と●印を①と同様に付けてください。治療の具体的内容がわかれば記入して下さい。 a. 治療手段 1. 手術(昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日 1. 治癒切除 2. 非治癒切除 3. その他の手術) 2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法 6. 対症療法のみ 7. その他 _____ b. 具体的内容(_____)	
03 現在の状態: 1. 生存中(最終生存確認年月日: 昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 2. 死亡(死亡年月日: 昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 死因 1. がん死 2. がん以外による死 3. 不明 死因名(_____)	
04 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合は, その診療機関名を記載ください。	05 患者を他機関に紹介された場合は, その診療機関名を記載ください。
06 受診動機: 1. 有訴受診 2. 集団検診 3. 個人健康診断(ドック含む) 4. 他医療機関より紹介 5. その他 この欄は記入しないでください。	
※ 受付年月日: _____ ※ 受付番号: _____ ※ 登録番号: _____	

(7) 悪性新生物の既往

患者の悪性新生物の既往（再発例における初発ならびに重複発症例における既往）について、該当する番号を○で囲んで下さい。なお、有りの場合には既往の腫瘍を診察した機関名を記入して下さい。

(12) 診断方法

貴医療機関が実施された診断方法の番号を○で囲んで下さい。なお、もっとも診断または疑診の根拠となった診断方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

1. X線：各種X線検査による診断。
2. 内視鏡：ガストロカメラ、眼底カメラ、コルポスコプ、その他エンドスコープ類による診断。
3. 組織診：手術、穿刺（骨髄穿刺を含む）などによって得られた被検切片の病理組織検査による診断。なお、組織診断名を記入して下さい。
4. 細胞診：パパニコロー法など剥離細胞の鏡検（末梢血の塗抹標本検査を含む）による診断。
5. RI：ラジオアイソトープを利用した検査による診断。
6. 超音波：超音波を利用した検査による診断。
7. 剖検：屍体の病理解剖による診断。なお、組織診断名は番号3（組織診）を○で囲み、記入して下さい。
8. 臨床経過のみによる診断：1～7、および9、0の診断方法を行わず、主訴、既往歴、視診、打診、触診、ならびに臨床経過のみによる診断。
9. CT：コンピュータ・トモグラフィによる診断。
10. その他：1～9以外の診断方法による診断。なお、実施された診断方法の呼称を記入して下さい。

(13) 治療方法

貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。なお、もっとも中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

1. 手術：病巣を切除（全剝を含む）するか、または手術的に病状を改善する治療。なお、手術年月日（手術が2回以上にわたる場合には主要な手術の年月日）を記入して下さい。また、治癒切除、非治癒切除、その他の手術（病巣切除のない吻合術、瘻造設術、単開腹など）の該当する番号を○で囲んで下さい。
2. 放射線療法：各種放射線の照射による治療。
3. 化学療法：各種抗癌剤による治療。
4. ホルモン療法：ホルモンの作用を応用した治療。
5. 免疫療法：免疫反応を応用した治療。なお、その治療方法の呼称を記入して下さい。
6. 対症療法のみ：1～5、および7の治療方法を行わず、対症療法のみによる治療。
7. その他：1～6以外の治療方法による治療。なお、実施された治療方法の呼称を記入して下さい。

(15) 前診療機関

(5)項記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を受診する以前に受診した診療機関があれば、その診療機関名を書いて下さい。

(16) 紹介診療機関

(5)項に記載の腫瘍のために、患者を他の診療機関に紹介された場合には、その診療機関名を書いて下さい。

国際疾病分類（ICD）抜粋

（悪性新生物・上皮内癌・性状不詳の悪性新生物）

口唇、口腔および咽頭の悪性新生物（140 - 149）

- 140 口唇の悪性新生物
- 141 舌の悪性新生物
- 142 大唾液腺の悪性新生物
- 143 歯肉の悪性新生物
- 144 口腔床の悪性新生物
- 145 その他の部位および部位不明の口腔の悪性新生物
- 146 中咽頭の悪性新生物
- 147 鼻<上>咽頭の悪性新生物
- 148 下咽頭の悪性新生物
- 149 その他、および部位不明の口唇、口腔および咽頭の悪性新生物

消化器および腹膜の悪性新生物（150 - 159）

- 150 食道の悪性新生物
- 151 胃の悪性新生物
- 152 小腸の悪性新生物、十二指腸を含む。
- 153 結腸の悪性新生物
- 154 直腸、直腸S状結腸移行部および肛門の悪性新生物
- 155 肝および肝内胆管の悪性新生物
- 156 胆のう<嚢>および肝外胆管の悪性新生物
- 157 膵の悪性新生物
- 158 後腹膜および腹膜の悪性新生物
- 159 その他および部位不明の消化器および腹膜の悪性新生物

呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物

- （160 - 165）
- 160 鼻腔、中耳および副鼻腔の悪性新生物
 - 161 喉頭の悪性新生物
 - 162 気管、気管支および肺の悪性新生物

- 163 胸膜の悪性新生物
 - 164 胸腺、心および縦隔の悪性新生物
 - 165 その他および部位不明の呼吸系および胸腔内臓器の悪性新生物
- 骨、結合組織、皮膚および乳房の悪性新生物（170 - 175）
- 170 骨および関節軟骨の悪性新生物
 - 171 結合組織およびその他の軟部組織の悪性新生物
 - 172 皮膚の悪性黒色腫
 - 173 皮膚のその他の悪性新生物
 - 174 女性乳房の悪性新生物
 - 175 男性乳房の悪性新生物

泌尿生殖器の悪性新生物（179 - 189）

- 179 子宮の悪性新生物、部位不明
- 180 子宮頸の悪性新生物
- 181 胎盤の悪性新生物
- 182 子宮体の悪性新生物
- 183 卵巣およびその他の子宮付属器の悪性新生物
- 184 その他および部位不明の女性生殖器の悪性新生物
- 185 前立腺の悪性新生物
- 186 睪丸<精巣>の悪性新生物
- 187 陰茎およびその他の男性生殖器の悪性新生物
- 188 膀胱の悪性新生物
- 189 腎ならびにその他および部位不明の泌尿器の悪性新生物

その他および部位不明の悪性新生物

- （190 - 199）
- 190 眼の悪性新生物
 - 191 脳の悪性新生物
 - 192 その他の部位および部位不明の神経系の悪性新生物
 - 193 甲状腺の悪性新生物
 - 194 その他の内分泌腺および関連組織

- の悪性新生物
- 195 その他の部位および不明な部位の悪性新生物
- 196 リンパ節の続発性および詳細不明の悪性新生物
- 197 呼吸系および消化系の続発性悪性新生物
- 198 その他の明示された部位の続発性悪性新生物
- 199 部位の明示されない悪性新生物

リンパ組織および造血組織の悪性新生物

- （200 - 208）
- 200 リンパ肉腫および細網肉腫
 - 201 ホジキン<Hodgkin>病
 - 202 リンパ（球）様および組織球組織のその他の悪性新生物
 - 203 多発性骨髄腫および免疫増殖性新生物
 - 204 リンパ性白血病
 - 205 骨髄性白血病
 - 206 単球性白血病
 - 207 その他の明示された白血病
 - 208 細胞形態不明の白血病

上皮内癌（230 - 234）

- 230 消化器の上皮内癌
- 231 呼吸系の上皮内癌
- 232 皮膚の上皮内癌
- 233 乳房および泌尿生殖器の上皮内癌
- 234 その他および部位不明の上皮内癌

性状不詳の新生物（235 - 238）

- 235 消化系および呼吸系の性状不詳の新生物
- 236 泌尿生殖器の性状不詳の新生物
- 237 内分泌腺および神経系の性状不詳の新生物
- 238 その他の部位・組織および部位・組織不明の性状不詳の新生物

3. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程

1 目的

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）事業に関する秘密保持を遵守するため、がん登録資料の利用にあたって必要な事項を定める。

2 登録資料の利用

- (1) 沖縄県がん登録事業報告書等により公表されている資料以外の資料を、保健、医療及び学術研究のために利用する場合には、その目的・資料の内容・資料の利用方法等を記載した申請書（様式1）及び、この資料により知り得た個人情報・医療施設に関する情報を他に漏らさない旨の誓約書を沖縄県衛生環境研究所長を経て沖縄県生活福祉部長（以下「生活福祉部長」という。）に提出しなければならない。
- (2) 生活福祉部長はがん登録資料の利用について、差し支えないと判断したときは、申請者にがん登録資料利用許可書（様式2）及び資料を交付する。
- (3) 申請者は、がん登録資料を受領したときは、ただちに資料受領書を沖縄県衛生環境研究所長に提出しなければならない。（様式3）
- (4) 申請者は、入手したがん登録資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。
- (5) 沖縄県衛生環境研究所長はがん登録資料の利用状況について、その年度の事業年報に掲載するものとする。

3 その他

この規程に定めるもののほか、必要な事項は、生活福祉部長が沖縄県成人病検診管理指導協議会設置要綱第6条に定める成人病登録・評価等部会長と協議のうえ定める。

附 則

この規程は、平成8年4月15日から適用する。

(様式1)

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について (申請)

沖縄県生活福祉部長 殿

申請年月日 年 月 日

申請者

施設名

所在地

所属長名

印

利用者

所属課(科)

職名

氏名

印

私儀、下記の研究をすすめるに際し、沖縄県悪性新生物の資料を利用いたしたく許可をお願いします。資料の利用については、別添「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守します。

- 1 研究課題
- 2 研究目的
- 3 資料名及び形態 (該当するものに○)

標題:

-
- 1 統計数値
 - 2 個人情報
 - 4 資料の内容
 - 5 資料の利用方法

生長第 号
平成 年 月 日

殿

沖縄県生活福祉部長

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について（許可）

平成 年 月 日付けをもって申請のあった標記について下記の条件を付して許可します。

ただし、この資料の利用及び研究結果のとりまとめにあたっては、別添「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守しなければならない。

記

利用条件

(様式3)

沖縄県悪性新生物登録情報サービス

受 領 書

さきに申請しました沖縄県悪性新生物登録事業にかかる下記資料を受領しました
情報の保管及び利用については、「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについ
て」の各事項を遵守いたします。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

施設名

所在地

受領責任者

所属課(科)

職 名

氏 名

印

記

資料名及び形態

標 題：

1 統計数値

2 個人情報

(別添)

沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）資料は、「個々の患者並びに医療施設に関する秘密を守る」ことを前提にして、沖縄県が県内各医療施設から提出していただいた医療情報です。

したがって、「沖縄県がん登録事業報告書」等により公表された資料以外の資料を使用するにあたっては次の事項を守って下さい。

1 秘密の保護

- (1) がん登録資料から得た個人情報、第三者に漏らさない。また、知り得た患者に対し直接接触してはならない。
- (2) がん登録資料から知り得た医療施設に対し、直接接触してはならない。

2 利用資料の保管及び利用後の取り扱いについて

- (1) がん登録に関する公表された資料以外の資料を利用するときは、沖縄県衛生環境研究所長（以下「研究所長」という。）を経て沖縄県生活福祉部長（以下「生活福祉部長」という。）に利用申請書を提出し、許可を得なければならない。
- (2) 入手した資料は、利用申請目的以外には使用してはならない。
- (3) 申請者は、入手した資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。

3 研究結果の報告

- (1) 研究結果の公表にあたっては、その内容の写しを研究所長を経て、生活福祉部長に提出しなければならない。
- (2) 論文中に「沖縄県悪性新生物登録資料を利用した」ことを記載しなければならない。
- (3) 印刷論文の別冊を研究所長を経て生活福祉部長に提出するものとする。

4 申請内容の変更

申請の内容に変更が生じたときは、改めて申請する。

このことについての問い合わせ先は

沖縄県衛生環境研究所 疫学情報室
〒901-12 沖縄県大里村大里2085番地
(電話 098-945-0781)

誓 約 書

沖縄県悪性新生物登録資料の利用により知り得た個人情報および医療施設に関する情報は他に漏らさないことを誓います。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

申 請 者

施 設 名

所 在 地

所 属 長 名

印

利 用 者

所 属 課 (科)

職 名

氏 名

印

4. 中央登録室の業務

中央登録室の業務は、登録票の受理、受付、仕分け、分類、検査、電算機入力、照合（一次から3次）処理や、データの解析、医療機関への情報の還元、疫学調査、報告書作成をする等、複雑多岐にわたり医学、統計学の専門的知識と登録業務についての経験の積み重ねが要求される。

本県の中央登録室のある沖縄県衛生環境研究所では、平成元年に登録票の登録システム及び照合処理業務、集計表出力業務を中心とする電算処理システム（悪性腫瘍登録システム）を開発し、事業の円滑な推進を図っている。

また、平成6年度には電算処理システムの容量拡大及び処理速度を高めるためにこれまで利用していた機種N5200/05mk IIをN5200MODEL98/105に改めた。

このシステムの特徴は、医療機関より届出された登録票及び保健所より入手する死亡情報等のデータを電算機に入力を行い、これらを原票履歴ファイル及び死亡情報ファイルとし、これらのデータの照合を行うことにより、重複を除いた総括ファイルを作成する。この総括ファイルを用いて罹患率等の算出・集計・出力を行う。システム概略図を次ページに示す。

照合作業は次に示すとおり1次から3次の照会を行う。

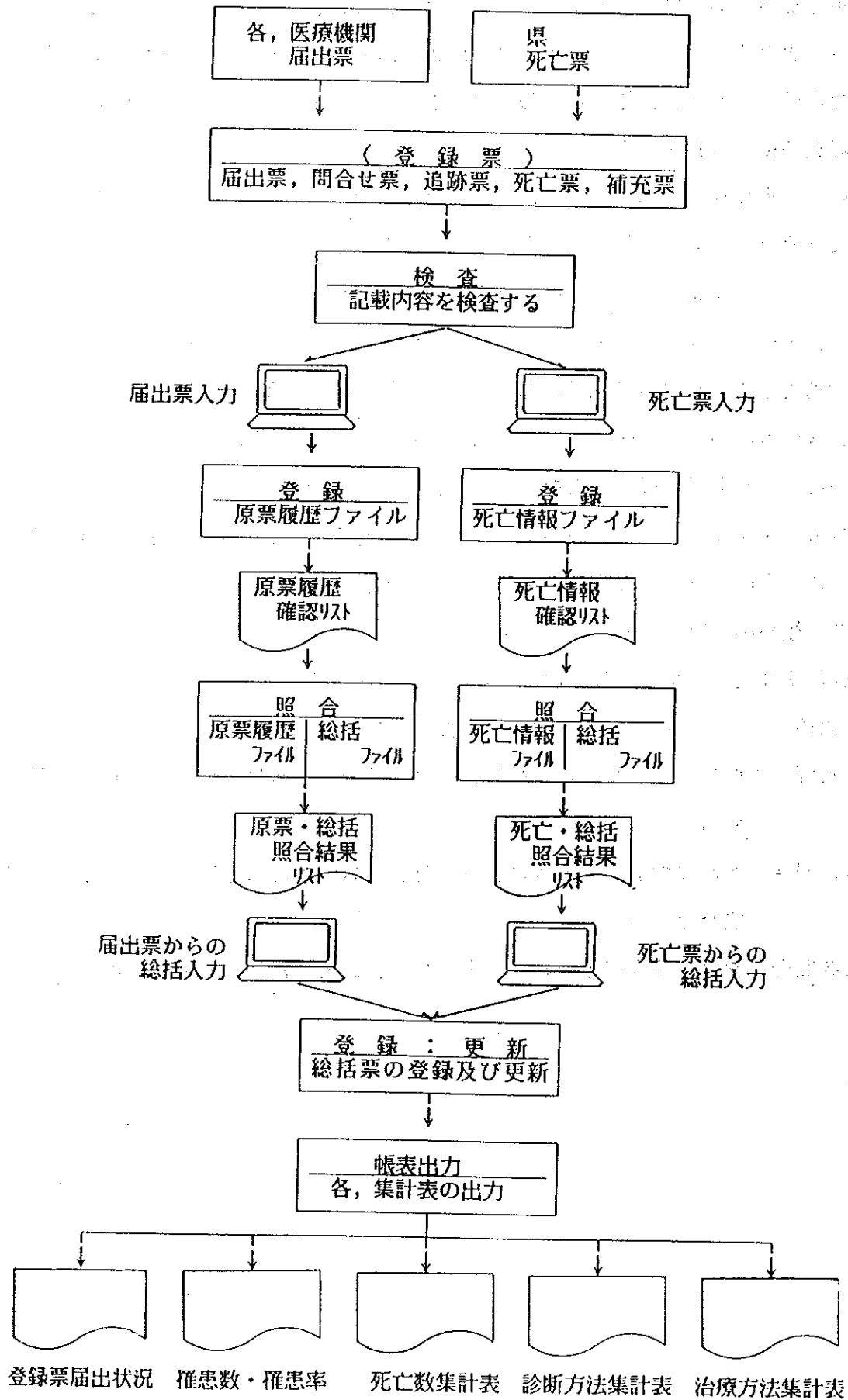
1次照合：当年分の登録票の中での重複の有無のチェックをする。

2次照合：既に登録されたがん登録総括ファイルと、新規届出ファイルとの照合をする。

3次照合：がん登録総括ファイルと、新規死亡情報（がんの記載のあるもの）との照合をする。

※各照合における個人同定項目は、生年月日、氏名、性、住所等がある。

沖縄県腫瘍登録システム概略図



5. わが国の地域がん登録

わが国の地域がん登録は、宮城県で昭和26年に実施されたのが始まりで、広島市、長崎市では、原子爆弾に被爆した場合の影響を調べるために昭和32年にがん登録を開始した。以来、愛知県、大阪府（昭和37年）、兵庫県、千葉県（昭和39年）、などで地域がん登録が始められた。その後、平成3年までは18県市が厚生省がん研究助成金による「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」班（大阪府立成人病センター 藤本伊三郎班長）に参加し、この研究班がわが国の地域がん登録のまとめ役となって活動していた。平成4年12月には、わが国の地域がん登録事業の向上に資することを目的に、地域がん登録全国協議会が設立され、同時に31団体参加のもと、第1回総会研究会が大阪市で開催された。以来、平成5年には仙台市で第2回、平成6年には広島市で第3回、平成7年には山形市で第4回、平成8年には長崎市で第5回、平成9年千葉市で第6回総会研究会が開催された。平成9年現在、34府県市で地域がん登録が実施されている。

6. わが国のがんの将来予測

わが国における全部位のがん死亡数は1990年には、男女合計で219,708人であったが、2000年には約297,000人、2015年には約436,000人に達すると推計されている。がん死亡数の推移を部位別に見ると、男女の胃がん、子宮がんで減少傾向がみられるがその他のがんはすべて増加傾向を示している。特に増加傾向が著明ながんは肺、男の肝臓、大腸（特に結腸）、胆道、膵臓、前立腺、卵巣、リンパ腫などである。乳、白血病、膀胱、男の食道がんなども増加傾向を示している。

その結果2000年には男で肺、胃、肝臓、大腸がんの順位となり、2015年には肺、肝臓、大腸、胃がんの順になると予測されている。

全部位のがんについて年齢調整罹患率の動向を見ると男は横ばい傾向、女は低下傾向を示している。つまり、がん死亡者の増加は、人口の高齢化の影響を強く受けている。西暦2015年には新たになんと診断される人の数（罹患数）は上皮内がんを含め、全部位で男約454,000人、女約283,000人と推定されている。

この数は、1985年値に比べ男で2.5倍、女で2.2倍に相当する。罹患数を年次別、年齢階級別にみると、高齢者ほど罹患数の増加が顕著である。

がん罹患数の将来動向を2015年まで部位別に見ると、男では全部位で増加し、女では、子宮（上皮内がん含む）がんが減少、胃がんは僅かに増加、肺、肝、胆嚢・胆管、膵臓等予後の良くないがんは増加が予想されている。

図3. がん死亡数の将来予測

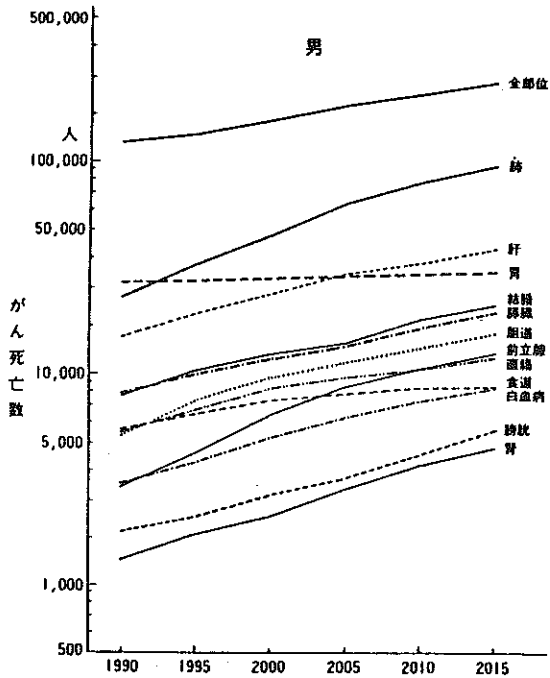
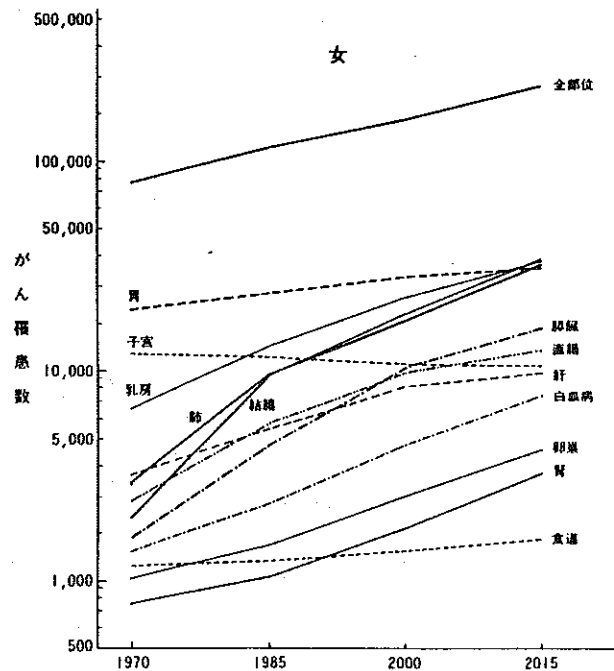
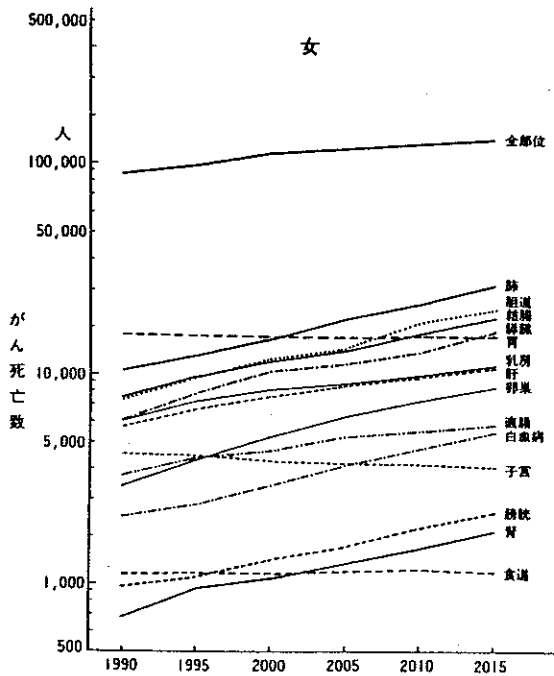
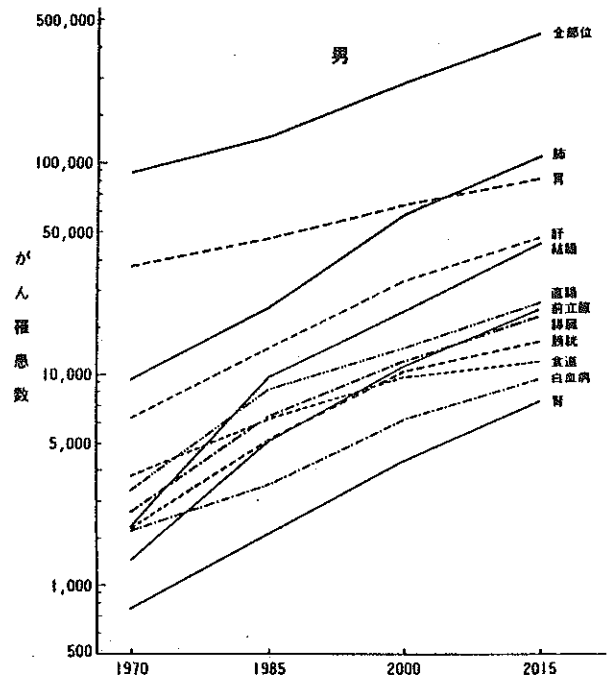


図4. がん罹患数の将来予測



資料：がん・統計白書 - 1993

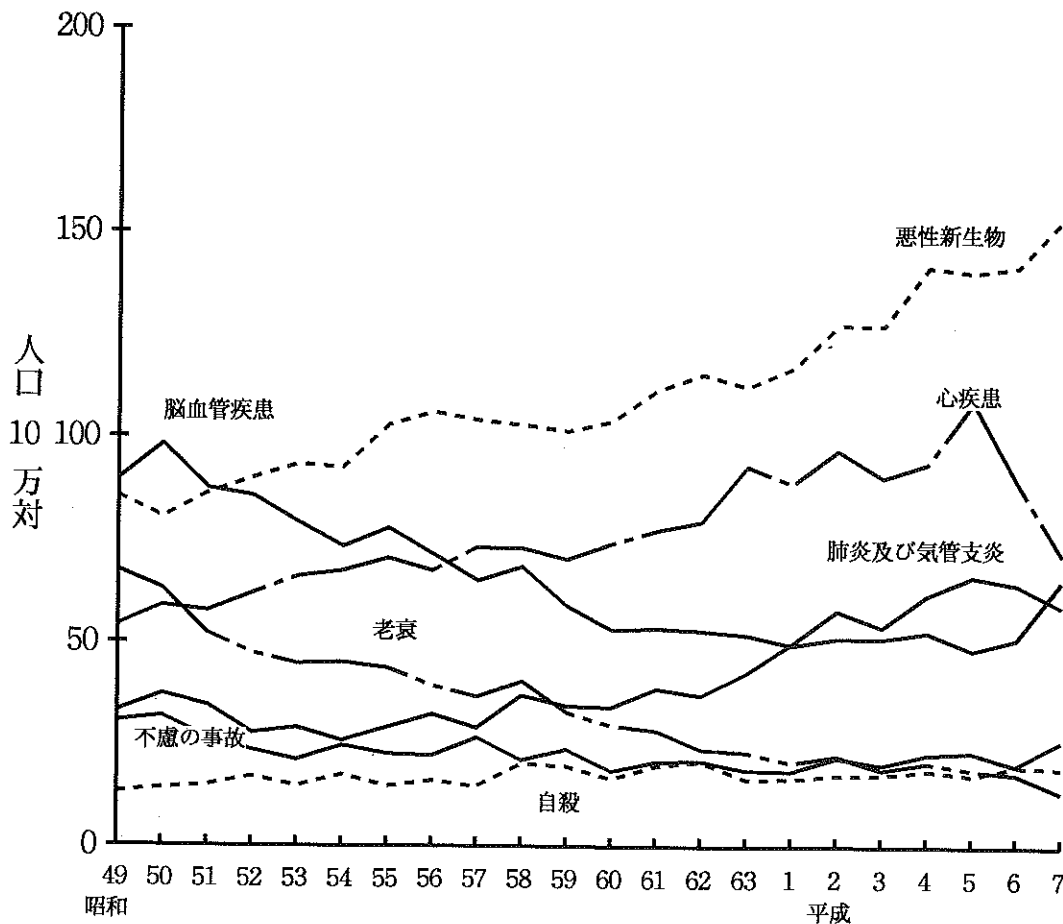
7. 沖縄県の主要死因死亡率の年次推移

沖縄県の死亡率の年次推移をみると、昭和52年に悪性新生物が脳血管疾患にかわって死亡の第1位となった。昭和57年には、心疾患が脳血管疾患にかわって第2位となり平成元年には肺炎及び気管支炎が第3位となったが、平成7年には再度脳血管疾患が第3位となった。平成6年からの脳血管疾患の増加と心疾患の減少は、第9回修正国際疾病分類から第10回修正国際疾病分類改訂による影響である。

表13. 沖縄県主要死因死亡率年次推移

疾病名	昭和										平成										
	年	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6
悪性新生物	80.4	86.2	90.0	93.3	92.6	103.0	106.0	104.1	103.0	101.4	103.9	111.5	115.4	112.3	117.0	127.4	127.2	141.6	140.3	141.7	153.5
脳血管疾患	98.3	87.5	85.6	79.3	73.3	77.8	71.4	64.9	68.3	58.9	53.0	53.5	52.9	51.9	49.5	51.1	51.1	52.6	48.3	51.0	65.1
心疾患	58.9	57.6	61.9	66.0	67.4	70.5	67.4	73.1	72.8	70.2	74.1	77.3	79.5	92.9	88.7	96.9	90.2	93.8	108.8	89.2	71.4
老衰	63.1	52.1	47.4	44.7	45.1	43.6	39.4	36.7	40.5	32.9	29.7	28.6	24.0	23.2	20.7	22.4	19.0	20.7	19.1	18.0	13.6
肺炎及び気管支炎	37.3	34.6	27.8	29.1	25.9	29.2	32.5	29.0	37.1	34.5	34.2	38.7	37.2	42.6	49.8	57.9	53.8	61.8	66.3	64.2	58.8
不慮の事故	31.8	26.7	23.7	21.2	24.7	22.8	22.2	26.7	21.2	23.9	18.6	21.0	21.1	18.9	18.6	21.9	20.1	22.8	23.3	20.3	25.9
自殺	14.3	14.9	17.2	14.8	17.6	14.8	16.1	14.7	20.3	19.8	16.8	19.9	21.0	16.6	16.8	17.6	17.7	18.9	17.7	19.9	19.5

図5. 沖縄県主要死因死亡率年次推移



資料：沖縄県における成人病の疫学調査、衛生統計年報（人口動態編）

8. 主要部位別悪性新生物死亡率推移

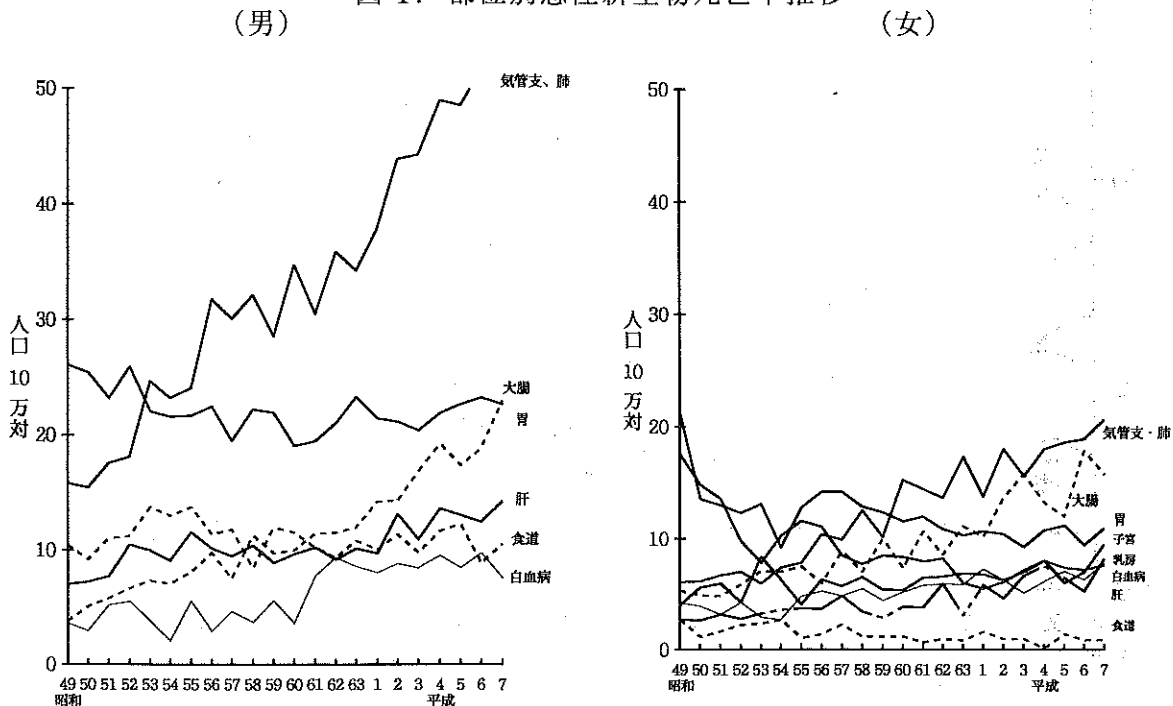
部位別に悪性新生物死亡率の推移をみると、気管支・肺が男では昭和53年から、女では昭和60年から胃がんにかわり死亡の第1位となった。平成7年には男の大腸がんと胃がんの順位がかわり、男女とも大腸がんが第2位、胃がんは男女とも第3位となった。白血病は女で漸増傾向だが、男では平成7年に減少している。肝がんも漸増している。子宮がんは平成元年まで減少、その後平成4年まで増加し、平成5年には減少しているが、平成6年、7年には再び増加している。乳がんによる死亡率は平成4年まで増加傾向にあったが、平成5、6年に一旦減少し平成7年には再び増加している。

表14. 部位別悪性新生物死亡率推移

(男)		昭和																	平成						
疾病名	年	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7		
食道		10.4	9.2	11.0	11.3	13.8	13.0	13.8	11.4	11.8	8.5	12.0	11.5	10.3	9.4	10.8	10.1	11.4	9.8	11.7	12.3	8.9	10.6		
胃		26.1	25.5	23.2	26.0	22.1	21.6	21.7	22.5	19.5	22.3	22.0	19.1	19.5	21.1	23.3	21.5	21.2	20.4	22.0	22.7	23.3	22.7		
肝		7.0	7.2	7.7	10.5	10.0	9.1	11.6	10.2	9.5	10.4	8.9	9.6	10.3	9.2	10.1	9.8	13.2	11.0	13.7	13.1	12.5	14.3		
気管支・肺		15.8	15.5	17.6	18.1	24.7	23.3	24.1	31.8	30.1	32.2	28.6	34.8	30.5	35.9	34.3	38.0	43.9	44.3	49.0	48.6	51.7	51.7		
白血病		3.6	2.9	5.2	5.5	3.8	2.1	5.5	2.9	4.7	3.7	5.6	3.6	7.7	9.4	8.6	8.1	8.9	8.5	9.6	8.5	9.8	7.6		
大腸		3.8	5.1	5.8	6.7	7.4	7.1	8.1	9.8	7.5	11.3	9.8	10.0	11.5	11.6	12.0	14.3	14.4	16.9	19.3	17.4	18.9	23.0		

(女)		昭和																	平成						
疾病名	年	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7		
食道		2.7	1.1	1.7	2.2	2.4	2.7	1.1	1.4	2.3	1.2	1.2	1.2	0.7	1.0	0.8	1.6	1.0	1.0	0.2	1.4	0.9	0.9		
胃		21.2	13.5	13.0	12.3	13.1	9.2	12.8	14.2	14.2	12.8	12.4	11.5	11.9	10.9	10.3	10.7	10.4	9.2	10.7	11.2	9.4	10.9		
肝		4.0	5.6	6.0	4.2	8.4	6.3	4.1	6.3	5.7	6.5	5.4	5.4	6.5	6.6	6.9	6.8	6.3	7.0	8.0	7.4	7.2	7.6		
気管支・肺		6.1	6.2	6.7	7.0	6.0	7.4	7.8	10.4	9.9	12.5	10.2	15.2	14.4	13.7	17.3	13.7	18.0	15.6	18.0	18.6	18.9	20.6		
乳房		2.7	2.6	3.2	2.8	3.3	3.6	3.7	3.7	4.9	3.4	2.9	3.9	3.8	5.9	3.1	5.8	4.7	6.7	7.6	6.5	5.3	8.2		
子宮		17.6	14.9	13.6	9.7	7.8	10.2	11.6	11.1	8.5	7.7	8.5	8.4	8.0	8.2	6.0	5.5	6.1	7.2	8.0	6.0	7.0	9.5		
白血病		4.2	4.0	3.2	4.2	2.9	2.7	4.8	5.3	4.9	5.5	4.4	5.2	5.8	5.9	5.9	7.3	6.3	5.1	6.2	7.1	6.3	7.8		
大腸		5.3	4.9	4.8	5.9	7.1	7.0	7.5	6.0	8.8	7.0	10.0	7.4	10.6	8.6	11.1	10.2	13.6	15.7	13.3	12.0	17.8	15.8		

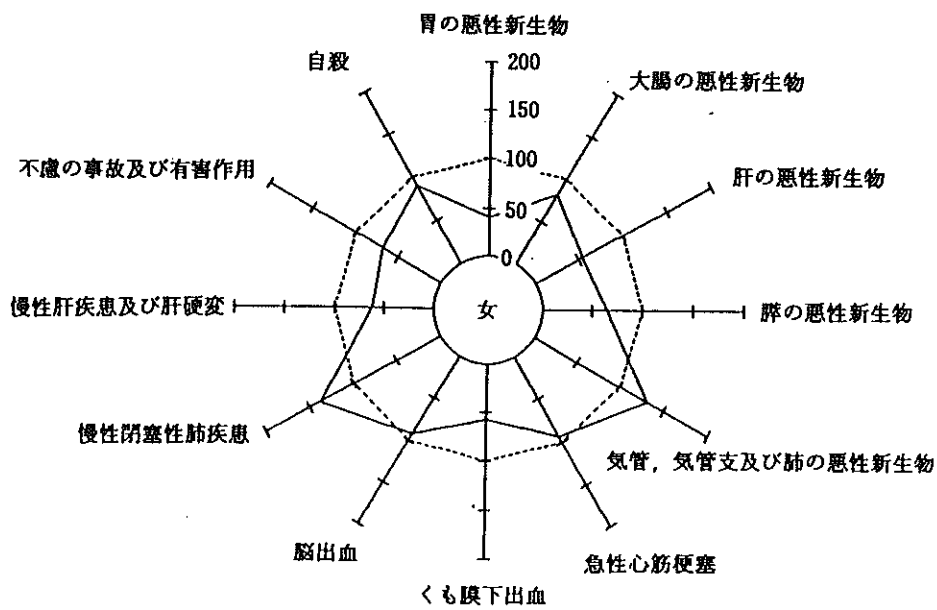
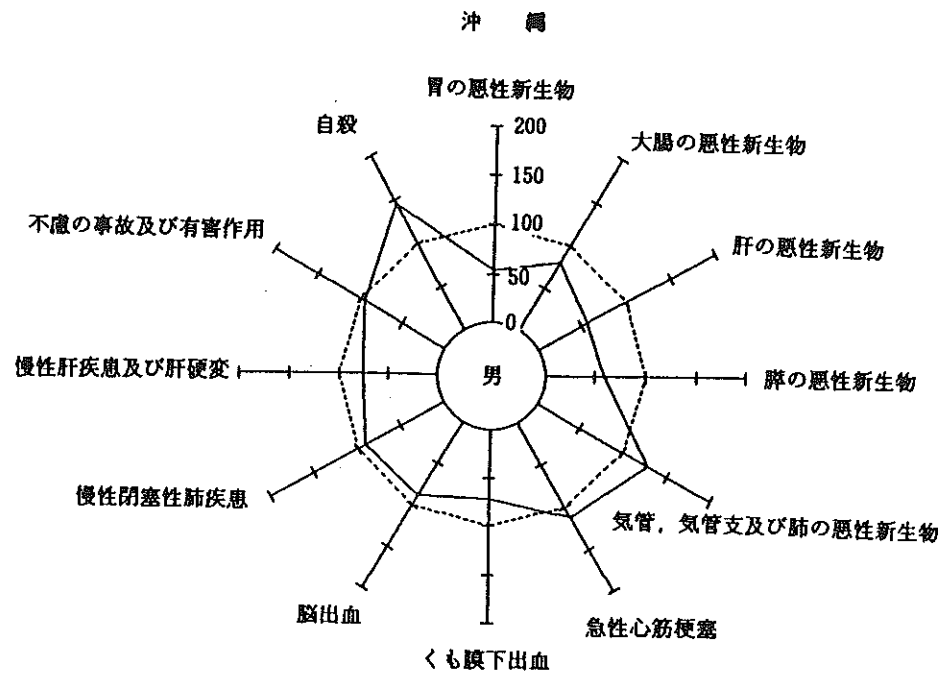
図4. 部位別悪性新生物死亡率推移



資料：沖縄県における成人病の疫学調査、衛生統計年報（人口動態編）

9. 死因別にみた沖縄と全国の比較

図5. 主な死因別年齢調整死亡率の割合（全国－沖縄、平成2年、全国=100）



資料：厚生省「人口動態統計特殊報告」

10. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率一覧

表15-1. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率(人口10万対)

(平成7年)

都道府県	総死亡			全がん			食道がん			胃がん		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	922,139	741.9		263,022	211.6		8,638	6.9		50,076	40.3	
北海道	40,678	716.7	37	12,652	222.9	25	496	8.7	10	2,133	37.6	38
青森	12,496	845.4	20	3,488	236.0	15	107	7.2	18	653	44.2	18
岩手	12,043	850.0	19	3,238	228.5	19	130	9.2	4	568	40.1	32
宮城	15,980	689.0	40	4,749	204.7	37	210	9.1	5	883	38.1	36
秋田	10,931	902.2	8	3,279	270.6	2	165	13.6	1	740	61.1	1
山形	11,259	897.9	11	3,161	252.1	8	111	8.9	9	676	53.9	4
福島	17,743	834.1	22	4,778	224.6	23	192	9.0	6	955	44.9	17
茨城	21,621	738.1	35	5,774	197.1	40	179	6.1	31	1,185	40.5	30
栃木	14,672	746.5	34	3,974	202.2	39	157	8.0	15	858	43.7	19
群馬	15,428	778.5	30	4,038	203.8	38	137	6.9	22	830	41.9	25
埼玉	36,799	549.5	47	10,942	163.4	46	420	6.3	28	2,268	33.9	45
千葉	34,317	597.4	44	9,977	173.7	45	358	6.2	29	2,068	36.0	42
東京	78,651	681.4	41	23,921	207.2	36	1,025	8.9	8	4,474	38.8	35
神奈川	46,507	570.5	46	14,580	178.8	44	584	7.2	19	2,814	34.5	44
新潟	21,222	855.6	16	6,210	250.4	10	271	10.9	2	1,403	56.6	2
富山	9,552	854.7	17	2,653	237.4	13	85	7.6	17	625	55.9	3
石川	9,174	780.7	29	2,582	219.7	28	73	6.2	30	506	43.1	20
福井	6,782	827.8	25	1,780	217.3	30	38	4.6	41	343	41.9	26
山梨	7,168	820.2	27	1,928	220.6	27	74	8.5	13	364	41.6	27
長野	18,052	830.6	23	4,731	217.7	29	153	7.0	21	990	45.6	15
岐阜	15,811	759.7	31	4,329	208.0	35	95	4.6	42	944	45.4	16
静岡	26,666	720.9	36	7,207	194.8	42	183	4.9	40	1,332	36.0	41
愛知	42,944	634.3	43	12,369	182.7	43	300	4.4	43	2,477	36.6	40
三重	15,072	826.0	26	3,808	208.7	34	91	5.0	39	741	40.6	29
滋賀	8,958	703.9	39	2,507	197.0	41	49	3.9	47	512	40.2	31
京都	19,321	751.0	33	5,555	215.9	31	141	5.5	37	1,070	41.6	28
大阪	58,255	677.1	42	18,535	215.4	32	556	6.5	26	3,336	38.8	34
兵庫	47,044	884.5	13	11,928	224.3	24	367	6.9	23	2,265	42.6	22
奈良	10,106	710.8	38	2,994	210.6	33	79	5.6	36	648	45.6	14
和歌山	10,064	935.6	6	2,731	253.9	7	84	7.8	16	527	49.0	8
鳥取	5,789	945.0	4	1,646	268.7	3	55	9.0	7	330	53.9	5
島根	7,687	999.8	1	2,155	280.3	1	66	8.6	11	410	53.3	6
岡山	16,543	853.7	18	4,380	226.0	22	98	5.1	38	826	42.6	21
広島	22,650	792.4	28	6,495	227.2	21	185	6.5	25	1,200	42.0	24
山口	14,484	939.2	5	3,965	257.1	6	132	8.6	12	744	48.2	10
徳島	7,641	920.1	7	2,049	246.7	11	33	4.0	45	405	48.8	9
香川	8,863	865.6	15	2,352	229.7	18	44	4.3	44	488	47.7	11
愛媛	13,509	898.6	10	3,505	233.1	16	58	3.9	46	706	47.0	12
高知	8,093	993.9	2	2,051	251.9	9	47	5.8	34	403	49.5	7
福岡	37,158	758.9	32	11,414	233.1	17	287	5.9	32	1,901	38.8	33
佐賀	7,947	900.7	9	2,320	262.9	4	63	7.1	20	404	45.8	13
長崎	13,605	883.2	14	4,029	261.5	5	105	6.8	24	649	42.1	23
熊本	15,389	829.6	24	4,218	227.4	20	108	5.8	33	624	33.6	46
大分	10,937	891.2	12	2,905	236.7	14	77	6.3	27	466	38.0	37
宮崎	9,846	838.9	21	2,597	221.3	26	97	8.3	14	437	37.2	39
鹿児島	17,272	964.2	3	4,377	244.3	12	184	10.3	3	631	35.2	43
沖縄	7,283	575.4	45	1,943	153.5	47	72	5.7	35	211	16.7	47

(資料) 厚生省「人口動態統計」

表15-2. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率(人口10万対)

(平成7年)

都道府県	大腸がん			肝がん			膵がん			気管、気管支及び肺		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	31,274	25.2		31,707	25.5		16,019	12.9		45,745	36.8	
北海道	1,522	26.8	16	1,208	21.3	32	888	15.6	11	2,283	40.2	23
青森	446	30.2	9	328	22.2	28	251	17.0	6	605	40.9	20
岩手	435	30.7	8	251	17.7	40	212	15.0	17	574	40.5	22
宮城	579	25.0	30	399	17.2	41	363	15.7	10	830	35.8	34
秋田	434	35.8	1	204	16.8	43	223	18.4	2	529	43.7	9
山形	407	32.5	4	250	19.9	36	225	17.9	3	584	46.6	6
福島	579	27.2	14	452	21.2	33	315	14.8	18	824	38.7	29
茨城	699	23.9	37	548	18.7	39	372	12.7	34	915	31.2	44
栃木	474	24.1	36	426	21.7	30	232	11.8	41	630	32.1	42
群馬	472	23.8	39	450	22.7	27	257	13.0	32	693	35.0	35
埼玉	1,344	20.1	46	1,088	16.2	45	647	9.7	46	1,846	27.6	46
千葉	1,203	20.9	44	1,124	19.6	38	609	10.6	43	1,525	26.5	47
東京	3,053	26.4	19	2,723	23.6	26	1,399	12.1	40	3,989	34.6	40
神奈川	1,844	22.6	42	1,603	19.7	37	832	10.2	45	2,403	29.5	45
新潟	775	31.2	6	341	13.7	46	426	17.2	5	1,102	44.4	8
富山	321	28.7	11	233	20.8	34	185	16.6	8	453	40.5	21
石川	324	27.6	13	243	20.7	35	182	15.5	14	456	38.8	28
福井	212	25.9	22	194	23.7	25	127	15.5	13	318	38.8	27
山梨	207	23.7	40	296	33.9	9	127	14.5	19	305	34.9	36
長野	641	29.5	10	372	17.1	42	314	14.4	21	753	34.6	39
岐阜	559	26.9	15	457	22.0	29	264	12.7	36	723	34.7	37
静岡	902	24.4	33	940	25.4	22	488	13.2	29	1,172	31.7	43
愛知	1,569	23.2	41	1,444	21.3	31	696	10.3	44	2,276	33.6	41
三重	459	25.2	28	453	24.8	24	236	12.9	33	682	37.4	32
滋賀	277	21.8	43	207	16.3	44	174	13.7	25	510	40.1	25
京都	651	25.3	25	643	25.0	23	352	13.7	24	1,064	41.4	16
大阪	2,049	23.8	38	3,253	37.8	4	944	11.0	42	3,288	38.2	30
兵庫	1,346	25.3	24	1,835	34.5	8	652	12.3	39	2,137	40.2	24
奈良	295	20.7	45	387	27.2	19	176	12.4	38	535	37.6	31
和歌山	280	26.0	21	394	36.6	5	178	16.5	9	506	47.0	5
鳥取	200	32.6	3	191	31.2	17	95	15.5	12	298	48.6	2
島根	262	34.1	2	244	31.7	16	151	19.6	1	385	50.1	1
岡山	480	24.8	32	651	33.6	10	270	13.9	22	799	41.2	19
広島	711	24.9	31	1,087	38.0	3	362	12.7	37	1,115	39.0	26
山口	412	26.7	17	560	36.3	6	210	13.6	27	740	48.0	3
徳島	220	26.5	18	266	32.0	15	146	17.6	4	356	42.9	12
香川	249	24.3	34	271	26.5	20	130	12.7	35	445	43.5	11
愛媛	363	24.1	35	487	32.4	14	205	13.6	26	623	41.4	15
高知	233	28.6	12	271	33.3	11	138	16.9	7	342	42.0	14
福岡	1,224	25.0	29	2,008	41.0	2	664	13.6	28	2,020	41.3	18
佐賀	279	31.6	5	374	42.4	1	135	15.3	15	373	42.3	13
長崎	474	30.8	7	546	35.4	7	231	15.0	16	671	43.6	10
熊本	467	25.2	27	613	33.0	13	269	14.5	20	767	41.3	17
大分	309	25.2	26	406	33.1	12	161	13.1	31	563	45.9	7
宮崎	306	26.1	20	310	26.4	21	154	13.1	30	407	34.7	38
鹿児島	456	25.5	23	493	27.5	18	247	13.8	23	853	47.6	4
沖縄	245	19.4	47	138	10.9	47	88	7.0	47	454	35.9	33

表15-3. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率(人口10万対)

(平成7年)

都道府県	乳がん(女)			子宮がん(女)			白血病			その他のがん		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	7,763	12.2		4,865	7.7		6,129	4.9		16,931	13.6	
北海道	369	12.5	13	206	7.0	31	278	4.9	23	963	17.0	5
青森	102	13.1	8	51	6.6	36	70	4.7	27	218	14.7	19
岩手	89	12.1	17	53	7.2	29	72	5.1	19	246	17.4	3
宮城	153	13.0	9	73	6.2	40	105	4.5	30	323	13.9	27
秋田	76	12.0	20	32	5.0	46	69	5.7	13	224	18.5	1
山形	62	9.6	43	58	9.0	14	58	4.6	28	202	16.1	9
福島	97	8.9	46	74	6.8	33	108	5.1	20	296	13.9	28
茨城	174	11.9	21	133	9.1	11	141	4.8	25	367	12.5	38
栃木	110	11.1	29	66	6.7	35	87	4.4	36	224	11.4	45
群馬	115	11.5	26	74	7.4	27	62	3.1	47	242	12.2	41
埼玉	362	10.9	32	228	6.9	32	287	4.3	38	668	10.0	47
千葉	353	12.4	15	181	6.4	37	227	4.0	41	663	11.5	43
東京	924	16.0	1	489	8.5	22	513	4.4	35	1,529	13.2	34
神奈川	572	14.3	4	245	6.1	41	321	3.9	42	957	11.7	42
新潟	137	10.7	34	70	5.5	45	142	5.7	12	407	16.4	8
富山	60	10.4	37	24	4.1	47	60	5.4	16	173	15.5	13
石川	80	13.2	7	34	5.6	44	63	5.4	17	168	14.3	22
福井	44	10.4	35	30	7.1	30	37	4.5	31	101	12.3	40
山梨	64	14.4	3	38	8.6	20	39	4.5	34	119	13.6	30
長野	131	11.8	22	82	7.4	28	98	4.5	32	315	14.5	21
岐阜	121	11.3	28	103	9.6	6	80	3.8	44	265	12.7	36
静岡	208	11.1	30	118	6.3	38	178	4.8	26	459	12.4	39
愛知	424	12.5	12	228	6.7	34	241	3.6	45	777	11.5	44
三重	113	12.0	19	77	8.2	24	82	4.5	33	252	13.8	29
滋賀	83	12.9	10	40	6.2	39	49	3.9	43	161	12.7	37
京都	144	10.9	33	80	6.0	42	128	5.0	22	340	13.2	35
大阪	578	13.2	6	375	8.6	21	359	4.2	40	1,144	13.3	33
兵庫	333	12.1	16	254	9.2	9	257	4.8	24	753	14.2	25
奈良	75	10.2	40	59	8.0	26	48	3.4	46	192	13.5	32
和歌山	58	10.3	39	46	8.2	25	60	5.6	15	178	16.5	7
鳥取	49	15.3	2	32	10.0	5	31	5.1	21	92	15.0	16
島根	57	14.2	5	37	9.2	10	34	4.4	37	129	16.8	6
岡山	104	10.3	38	59	5.9	43	83	4.3	39	270	13.9	26
広島	173	11.8	23	129	8.8	18	153	5.4	18	387	13.5	31
山口	104	12.8	11	71	8.7	19	100	6.5	8	247	16.0	11
徳島	48	11.0	31	46	10.6	3	47	5.7	14	125	15.1	15
香川	66	12.4	14	47	8.8	15	47	4.6	29	164	16.0	10
愛媛	79	10.0	42	74	9.3	8	90	6.0	9	235	15.6	12
高知	49	11.4	27	46	10.7	2	48	5.9	11	116	14.2	23
福岡	308	12.0	18	226	8.8	16	292	6.0	10	746	15.2	14
佐賀	43	9.3	44	51	11.0	1	73	8.3	4	132	15.0	17
長崎	95	11.6	24	72	8.8	17	162	10.5	2	274	17.8	2
熊本	102	10.4	36	88	9.0	13	131	7.1	7	318	17.1	4
大分	65	10.0	41	65	10.0	4	90	7.3	6	179	14.6	20
宮崎	71	11.5	25	51	8.2	23	115	9.8	3	167	14.2	24
鹿児島	86	9.0	45	86	9.0	12	216	12.1	1	265	14.8	18
沖縄	53	8.2	47	61	9.5	7	97	7.7	5	144	11.4	46

表15-4. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率(人口10万対)

(平成7年)

都道府県	心疾患			虚血性心疾患			脳卒中			高血圧性疾患		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	139,206	112.0		75,573	60.8		146,552	117.9		8,222	6.6	
北海道	6,570	115.8	32	3,270	57.6	35	5,885	103.7	41	238	4.2	44
青森	1,974	133.5	11	978	66.2	18	2,097	141.9	17	84	5.7	37
岩手	1,815	128.1	15	950	67.0	14	2,225	157.0	9	93	6.6	28
宮城	2,325	100.2	43	1,290	55.6	37	3,165	136.5	24	129	5.6	39
秋田	1,437	118.6	28	746	61.6	29	2,093	172.7	4	81	6.7	27
山形	1,699	135.5	10	844	67.3	13	2,147	171.2	5	109	8.7	8
福島	2,661	125.1	19	1,321	62.1	27	3,298	155.0	10	132	6.2	32
茨城	3,338	114.0	34	1,835	62.6	25	3,818	130.3	28	235	8.0	14
栃木	2,221	113.0	35	1,317	67.0	15	2,784	141.6	18	129	6.6	29
群馬	2,361	119.1	27	1,246	62.9	24	2,581	130.2	29	130	6.6	30
埼玉	5,809	86.7	45	3,351	50.0	45	5,887	87.9	44	269	4.0	46
千葉	5,450	94.9	44	2,789	48.6	46	5,559	96.8	43	442	7.7	15
東京	12,417	107.6	39	8,000	69.3	9	12,283	106.4	40	616	5.3	40
神奈川	6,856	84.1	46	4,214	51.7	43	7,157	87.8	45	318	3.9	47
新潟	2,927	118.0	29	1,496	60.3	34	4,087	164.8	8	247	10.0	4
富山	1,339	119.8	25	675	60.4	32	1,667	149.2	11	77	6.9	24
石川	1,383	117.7	31	801	68.2	11	1,470	125.1	31	90	7.7	16
福井	1,019	124.4	20	572	69.8	8	1,126	137.4	23	55	6.7	26
山梨	1,101	126.0	18	479	54.8	40	1,145	131.0	26	45	5.1	41
長野	2,768	127.4	17	1,410	64.9	21	3,781	174.0	3	163	7.5	20
岐阜	2,493	119.8	26	1,133	54.4	41	2,771	133.2	25	127	6.1	34
静岡	4,233	114.4	33	2,046	55.3	39	4,556	123.2	32	281	7.6	19
愛知	6,861	101.3	41	3,493	51.6	44	6,713	99.2	42	329	4.9	43
三重	2,341	128.3	14	1,312	71.9	6	2,566	140.6	19	163	8.9	5
滋賀	1,421	111.7	36	704	55.3	38	1,419	111.5	36	97	7.6	18
京都	2,859	111.1	37	1,562	60.7	31	2,966	115.3	35	159	6.2	33
大阪	8,829	102.6	40	5,388	62.6	26	7,383	85.8	46	718	8.3	10
兵庫	6,388	120.1	24	3,457	65.0	20	5,879	110.5	37	392	7.4	21
奈良	1,555	109.4	38	749	52.7	42	1,519	106.8	39	82	5.8	35
和歌山	1,663	154.6	2	873	81.2	3	1,590	147.8	13	78	7.3	22
鳥取	788	128.6	12	386	63.0	23	1,122	183.2	1	31	5.1	42
島根	1,104	143.6	4	519	67.5	12	1,274	165.7	7	67	8.7	7
岡山	2,404	124.1	21	1,199	61.9	28	2,711	139.9	20	110	5.7	38
広島	3,372	118.0	30	1,726	60.4	33	3,392	118.7	34	198	6.9	23
山口	2,189	141.9	7	1,167	75.7	5	2,286	148.2	12	118	7.7	17
徳島	1,295	155.9	1	733	88.3	1	1,181	142.2	16	69	8.3	11
香川	1,408	137.5	9	735	71.8	7	1,339	130.8	27	59	5.8	36
愛媛	2,144	142.6	5	1,001	66.6	17	2,141	142.4	15	103	6.9	25
高知	1,252	153.8	3	635	78.0	4	1,436	176.3	2	52	6.4	31
福岡	4,954	101.2	42	2,790	57.0	36	5,270	107.6	38	431	8.8	6
佐賀	1,125	127.5	16	576	65.3	19	1,214	137.6	22	121	13.7	1
長崎	1,979	128.5	13	1,051	68.2	10	1,945	126.3	30	160	10.4	3
熊本	2,291	123.5	22	1,129	60.9	30	2,250	121.3	33	159	8.6	9
大分	1,748	142.4	6	999	81.4	2	1,761	143.5	14	140	11.4	2
宮崎	1,437	122.4	23	741	63.1	22	1,627	138.6	21	96	8.2	12
鹿児島	2,465	137.6	8	1,195	66.7	16	2,972	165.9	6	146	8.1	13
沖縄	904	71.4	47	544	43.0	47	824	65.1	47	51	4.0	45

11. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率一覽

表16-1. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成2年)

都道府県	全死因				全がん				食道がん				胃がん			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	747.9		423.0		215.6		107.7		9.8		1.5		49.5		21.6	
北海道	756.6	20	427.1	15	226.1	11	113.3	6	13.1	5	1.6	14	48.6	25	19.3	40
青森	843.2	1	428.1	14	234.8	7	105.1	24	11.9	10	1.2	28	50.6	16	22.5	15
岩手	773.5	10	413.6	29	202.1	36	103.1	30	12.0	9	1.0	34	42.3	41	19.8	39
宮城	739.5	26	411.8	32	219.9	12	108.1	14	16.2	1	1.9	7	49.9	20	20.8	28
秋田	777.2	9	429.1	10	236.1	6	110.1	11	15.3	2	1.8	8	61.8	2	26.6	4
山形	736.6	29	416.6	26	219.0	15	104.3	28	12.8	6	2.0	3	59.2	6	28.1	3
福島	760.2	19	420.0	24	219.1	14	105.3	23	11.5	12	1.4	21	57.4	7	21.6	23
茨城	763.1	17	450.8	3	202.7	34	106.0	21	10.7	16	1.5	17	56.8	8	24.2	7
栃木	789.2	5	466.9	2	207.8	26	106.6	17	10.1	18	1.3	24	59.3	5	29.5	1
群馬	726.7	35	426.1	17	177.4	47	95.0	44	10.5	17	1.0	34	42.8	39	20.2	34
埼玉	741.0	25	440.3	6	210.5	24	107.7	15	11.5	12	1.5	17	54.0	11	22.9	11
千葉	721.1	37	418.0	25	205.4	31	105.5	22	10.8	14	1.8	8	50.8	15	22.9	11
東京	738.1	27	422.9	20	219.5	13	115.3	5	12.4	8	2.1	2	50.2	18	22.3	16
神奈川	710.0	42	414.6	28	212.0	21	110.3	10	11.6	11	1.8	8	49.1	24	20.2	34
新潟	710.3	41	400.7	42	215.2	18	106.1	20	12.7	7	1.6	14	63.5	1	25.3	5
富山	737.9	28	401.1	41	218.9	16	111.6	8	10.0	20	1.1	32	55.5	9	28.4	2
石川	716.3	40	413.1	30	206.7	28	107.3	16	5.7	42	2.4	1	49.3	22	20.6	32
福井	691.4	46	409.2	35	193.6	42	106.6	17	5.9	40	1.2	28	40.8	45	23.4	9
山梨	742.3	24	406.7	38	197.2	39	99.3	37	7.6	32	1.1	32	46.8	30	16.6	43
長野	669.5	47	386.5	45	178.8	46	93.5	46	7.1	33	1.6	14	44.2	35	19.2	42
岐阜	701.9	44	439.1	7	196.8	40	104.7	26	6.6	37	1.4	21	52.6	13	22.6	14
静岡	705.6	43	406.8	37	193.1	43	98.9	38	6.8	35	0.9	37	42.3	41	19.3	40
愛知	735.9	31	441.3	5	206.3	30	109.0	13	6.8	35	1.3	24	51.2	14	21.7	22
三重	761.1	18	424.7	18	191.1	45	98.2	40	5.6	43	1.4	21	49.2	23	22.1	18
滋賀	717.6	39	428.4	13	199.1	37	109.7	12	5.6	43	1.7	12	50.6	16	23.0	10
京都	726.9	34	426.6	16	217.1	17	111.0	9	5.6	43	1.3	24	50.2	18	22.3	16
大阪	825.2	2	468.0	1	258.0	1	122.8	1	10.1	18	2.0	3	55.4	10	23.8	8
兵庫	768.6	14	439.1	7	231.2	8	111.7	7	9.3	23	1.8	8	48.1	28	21.8	21
奈良	748.7	22	428.6	12	231.2	8	106.2	19	8.3	28	2.0	3	59.8	4	24.3	6
和歌山	797.8	3	437.3	9	238.7	5	104.5	27	9.4	21	2.0	3	60.3	3	20.7	30
鳥取	769.6	12	406.7	38	230.4	10	100.4	33	7.0	34	0.7	42	53.7	12	20.6	32
島根	725.5	36	378.5	46	208.3	25	93.7	45	7.8	31	0.7	42	45.8	32	20.0	38
岡山	736.4	30	392.5	43	198.6	38	97.8	42	5.9	40	1.0	34	43.1	38	20.1	37
広島	735.7	32	411.8	32	213.3	20	105.0	25	8.5	27	1.3	24	42.8	39	20.8	28
山口	767.6	16	408.9	36	213.8	19	100.2	34	9.4	21	1.7	12	48.4	27	22.8	13
徳島	782.9	7	443.1	4	211.8	23	104.2	29	4.3	47	0.8	39	44.7	34	21.1	25
香川	727.6	33	411.5	34	203.0	33	99.4	36	6.0	39	0.8	39	44.0	36	21.4	24
愛媛	746.4	23	415.5	27	203.4	32	100.9	32	4.5	46	0.8	39	48.6	25	22.0	20
高知	769.6	12	412.1	31	191.9	44	96.6	43	8.8	26	0.4	45	47.0	29	21.1	25
福岡	787.5	6	421.5	23	241.1	3	117.5	3	9.0	25	1.5	17	45.3	33	20.9	27
佐賀	772.6	11	422.0	21	240.3	4	115.8	4	6.3	38	0.4	45	49.8	21	20.7	30
長崎	789.8	4	424.0	19	245.6	2	118.2	2	8.2	29	1.5	17	43.9	37	22.1	18
熊本	717.8	38	389.7	44	211.9	22	101.2	31	9.3	23	0.9	37	41.3	43	16.4	44
大分	756.5	21	422.0	21	206.7	28	100.0	35	8.1	30	1.2	28	46.1	31	20.2	34
宮崎	779.9	8	403.7	40	207.7	27	98.9	38	10.8	14	0.3	47	41.3	43	16.1	45
鹿児島	768.0	15	428.7	11	202.5	35	98.1	41	13.2	4	1.2	28	36.9	46	13.6	46
沖縄	691.5	45	349.2	47	195.4	41	86.5	47	14.5	3	0.6	44	26.8	47	8.9	47

(資料) 厚生省「人口動態統計特殊報告」

表16-2. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成2年)

都道府県	大腸がん				肝がん				膵がん				肺がん			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	21.9		13.8		29.5		8.4		12.1		7.1		45.0		11.6	
北海道	23.6	8	15.7	4	22.5	33	6.9	33	15.7	4	9.5	1	48.6	12	13.7	4
青森	23.6	8	13.7	23	23.5	32	7.0	32	18.6	1	8.2	3	50.6	7	9.6	36
岩手	24.3	4	16.3	1	16.3	45	6.3	39	11.0	38	7.7	7	43.9	26	10.5	27
宮城	21.7	20	14.5	13	18.5	40	6.4	38	16.0	3	6.5	33	44.2	24	10.8	23
秋田	25.2	2	14.6	11	15.0	46	6.2	41	13.1	12	7.0	21	51.7	6	12.0	13
山形	24.7	3	13.8	21	18.6	39	5.7	43	13.8	9	6.4	36	46.3	17	10.8	23
福島	24.0	6	14.6	11	19.2	38	5.4	45	13.9	8	9.1	2	44.1	25	9.2	41
茨城	19.2	35	13.4	24	20.4	36	6.7	35	11.1	37	7.1	19	39.1	42	8.6	45
栃木	18.0	42	12.9	29	23.8	30	5.9	42	11.8	24	6.7	27	42.7	30	8.4	46
群馬	19.4	34	11.9	40	18.3	41	7.2	27	10.8	41	6.8	24	33.3	46	8.7	44
埼玉	23.2	11	14.5	13	25.3	27	7.8	20	11.3	32	8.2	3	41.1	36	10.5	27
千葉	21.1	25	14.3	15	25.6	25	7.1	29	10.9	40	6.5	33	39.8	40	10.3	31
東京	25.9	1	14.7	10	28.1	19	8.6	13	11.3	32	7.6	10	44.9	21	13.2	7
神奈川	23.3	10	15.4	5	27.9	21	8.3	17	11.6	27	6.2	38	42.9	28	11.6	17
新潟	19.6	33	16.2	2	13.3	47	4.8	46	12.3	18	6.5	33	47.9	13	11.1	20
富山	22.5	16	15.3	6	22.5	33	6.8	34	12.9	14	7.1	19	44.4	23	9.6	36
石川	24.3	4	14.8	8	21.3	35	5.7	43	12.1	20	6.8	24	42.0	34	9.3	39
福井	19.1	36	12.2	37	24.0	29	10.1	9	10.5	42	6.8	24	47.8	15	11.0	22
山梨	18.8	39	13.8	21	36.0	11	10.4	5	11.3	32	5.5	46	34.0	45	10.5	27
長野	23.0	13	12.4	35	16.9	43	6.3	39	11.3	32	7.7	7	33.1	47	8.3	47
岐阜	21.4	22	15.2	7	23.8	30	7.8	20	12.1	20	6.6	29	39.4	41	10.3	31
静岡	20.7	27	13.0	27	28.1	19	7.1	29	11.5	28	6.6	29	38.8	43	8.9	43
愛知	21.2	23	14.3	15	25.4	26	7.2	27	11.5	28	6.6	29	44.7	22	13.2	7
三重	19.9	31	13.1	26	19.9	37	6.5	36	12.5	16	7.7	7	42.3	32	10.5	27
滋賀	18.5	40	12.5	31	17.9	42	7.1	29	12.6	15	7.9	5	47.9	13	12.8	9
京都	22.9	14	13.2	25	27.1	23	7.6	24	14.0	7	7.9	5	48.7	11	14.3	3
大阪	23.2	11	13.9	20	52.3	1	13.4	3	12.2	19	7.2	16	54.4	2	14.8	2
兵庫	22.1	18	14.1	19	39.8	5	11.4	4	11.4	31	7.0	21	52.9	4	12.7	10
奈良	21.7	20	14.3	15	34.1	12	7.7	23	13.7	10	6.0	40	49.7	9	12.3	12
和歌山	17.6	46	11.7	41	37.4	9	10.4	5	14.6	6	7.2	16	52.2	5	11.7	16
鳥取	24.0	6	12.0	38	33.5	13	8.2	18	16.5	2	6.3	37	41.9	35	11.9	15
島根	19.0	37	14.8	8	27.1	23	6.5	36	13.0	13	7.6	10	46.2	18	9.1	42
岡山	17.9	43	12.5	31	31.7	16	8.2	18	11.5	28	7.0	21	42.2	33	9.8	34
広島	21.1	25	12.5	31	42.8	4	10.3	8	10.2	45	7.6	10	42.5	31	11.2	18
山口	20.6	30	11.5	43	38.1	6	9.1	11	8.7	46	6.7	27	45.3	20	11.2	18
徳島	18.4	41	12.3	36	38.0	7	9.1	11	12.1	20	5.9	42	47.2	16	12.0	13
香川	20.7	27	12.0	38	27.8	22	7.8	20	11.0	38	5.8	43	45.7	19	9.3	39
愛媛	18.9	38	10.6	45	33.2	14	7.4	26	11.7	26	6.2	38	43.7	27	10.8	23
高知	17.4	47	10.5	46	24.4	28	8.5	15	10.5	42	6.0	40	37.8	44	9.8	34
福岡	22.7	15	14.3	15	51.9	2	13.7	2	12.0	23	7.4	15	49.8	8	13.7	4
佐賀	22.0	19	15.9	3	45.1	3	15.7	1	13.7	10	7.6	10	49.2	10	9.4	38
長崎	22.3	17	12.6	30	38.0	7	10.4	5	14.7	5	7.5	14	53.3	3	13.5	6
熊本	19.8	32	13.0	27	36.7	10	8.6	13	11.2	36	7.2	16	40.6	38	12.5	11
大分	21.2	23	12.5	31	32.2	15	8.4	16	11.8	24	5.6	45	40.0	39	11.1	20
宮崎	20.7	27	10.5	46	31.1	17	7.6	24	12.4	17	5.8	43	40.8	37	10.3	31
鹿児島	17.7	44	11.6	42	28.3	18	9.3	10	10.5	42	6.6	29	42.9	28	10.7	26
沖縄	17.7	44	11.4	44	16.6	44	4.6	47	7.2	47	4.6	47	57.8	1	15.2	1

表16-3. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成2年)

都道府県	乳がん		子宮がん		卵巣がん		前立腺		膀胱がん		白血病					
	女		女		女		男		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	8.2		5.8		4.4		6.0		3.6		1.0		5.3		3.4	
北海道	9.4	3	4.9	38	5.1	4	6.6	9	4.1	11	1.1	16	5.5	16	3.0	25
青森	7.2	25	6.2	14	4.2	27	9.3	1	4.5	4	0.7	41	5.2	22	3.5	15
岩手	8.3	12	4.3	40	4.8	7	5.5	28	4.1	11	1.2	9	7.7	7	3.5	15
宮城	8.3	12	5.3	30	5.9	1	7.0	5	4.2	8	1.4	4	5.3	20	3.8	10
秋田	6.9	29	5.3	30	4.2	27	6.8	6	3.7	18	1.9	1	5.1	26	2.5	44
山形	5.6	44	3.3	47	3.6	37	6.5	12	3.0	35	0.8	33	5.4	17	2.9	32
福島	6.5	34	5.1	32	4.2	27	5.1	37	2.6	43	1.3	6	5.2	22	3.3	19
茨城	8.5	10	6.4	10	4.5	15	6.2	18	3.5	21	0.8	33	5.4	17	2.7	39
栃木	7.5	24	6.2	14	4.6	9	5.1	37	3.0	35	1.0	22	4.9	30	3.1	24
群馬	7.7	18	5.4	27	4.6	9	7.9	2	3.2	31	0.6	44	4.6	38	2.7	39
埼玉	7.9	16	5.6	26	4.6	9	5.6	26	3.5	21	0.7	41	5.2	22	2.8	36
千代田	8.4	11	6.6	8	4.6	9	6.5	12	3.3	29	1.1	16	4.4	41	2.9	32
東京都	11.2	1	5.8	23	5.5	2	6.4	17	3.5	21	1.2	9	4.8	34	3.2	22
神奈川県	10.6	2	5.9	21	4.6	9	6.5	12	3.4	25	1.2	9	4.9	30	3.3	19
新潟	7.7	18	3.4	46	3.6	37	6.6	9	3.2	31	0.7	41	4.5	40	3.8	10
富山	6.8	31	4.0	44	4.4	20	4.6	44	3.9	14	1.2	9	4.1	43	4.7	6
石川	8.0	15	6.1	16	3.6	37	5.3	32	2.6	43	1.5	2	6.9	9	2.5	44
福井	6.7	32	4.1	42	3.6	37	4.1	45	3.2	31	0.6	44	4.6	38	2.6	42
山梨	6.3	38	4.0	44	4.9	6	5.3	32	3.4	25	1.1	16	4.4	41	2.8	36
長野	7.1	27	4.1	42	4.3	25	5.9	23	3.5	21	0.9	28	5.3	20	3.0	25
岐阜	7.0	28	6.0	19	5.0	5	4.7	41	4.2	8	1.3	6	2.6	47	3.0	25
静岡県	7.6	22	6.6	8	4.0	32	6.7	8	3.0	35	0.8	33	5.1	26	3.5	15
愛知県	8.6	8	6.1	16	4.5	15	6.2	18	3.8	17	1.2	9	3.4	46	2.6	42
三重	6.5	34	5.4	27	3.5	42	5.6	26	2.7	41	1.1	16	4.0	44	2.8	36
滋賀	7.9	16	4.2	41	4.4	20	6.2	18	2.2	45	0.4	46	4.7	36	4.3	8
京都	8.6	8	5.0	35	4.2	27	4.9	40	4.1	11	0.9	28	4.7	36	3.6	13
大阪	9.4	3	7.3	4	4.8	7	5.7	24	4.4	6	1.1	16	5.4	17	3.3	19
兵庫県	7.2	25	7.6	3	4.4	20	5.3	32	3.3	29	0.8	33	4.9	30	3.0	25
奈良	7.7	18	5.4	27	3.4	43	5.3	32	3.7	18	0.3	47	5.2	22	4.6	7
和歌山	6.4	36	5.1	32	3.9	34	5.0	39	3.4	25	0.9	28	4.9	30	3.2	22
鳥取	4.7	47	5.7	25	5.3	3	7.6	3	5.0	3	0.8	33	8.1	6	1.6	47
島根	5.9	42	5.0	35	4.3	25	4.0	46	4.5	4	0.8	33	6.7	10	1.8	46
岡山	6.7	32	4.6	39	4.5	15	5.4	31	4.2	8	1.0	22	4.8	34	2.9	32
広島	7.6	22	6.0	19	4.4	20	5.7	24	5.2	2	1.0	22	5.1	26	3.0	25
山口	6.0	40	5.9	21	2.5	47	4.7	41	3.7	18	1.3	6	5.0	29	3.0	25
徳島	6.0	40	7.9	1	4.6	9	5.5	28	3.4	25	1.4	4	3.7	45	2.7	39
香川	5.8	43	5.1	32	3.6	37	6.0	22	2.7	41	1.0	22	6.3	12	3.5	15
愛媛	6.9	29	6.4	10	4.5	15	4.7	41	2.2	45	0.8	33	5.6	15	3.0	25
高知	7.7	18	7.2	5	3.2	44	5.3	32	1.9	47	1.0	22	6.6	11	2.9	32
福岡	8.7	7	6.4	10	4.1	31	5.5	28	3.9	14	0.9	28	5.9	14	3.8	10
佐賀	9.0	5	7.0	6	3.7	36	7.6	3	4.3	7	1.2	9	8.7	4	4.2	9
長崎	9.0	5	6.3	13	3.8	35	6.1	21	5.3	1	1.2	9	10.1	3	4.9	4
熊本	8.2	14	5.0	35	2.8	46	6.5	12	3.9	14	1.0	22	8.4	5	4.8	5
大分	6.3	38	6.7	7	4.0	32	6.8	6	2.8	39	1.1	16	6.0	13	3.6	13
宮崎	6.4	36	7.9	1	3.0	45	6.5	12	2.8	39	0.8	33	7.5	8	6.7	2
鹿児島	5.4	45	6.1	16	4.4	20	6.6	9	2.9	38	1.5	2	10.3	2	7.4	1
沖縄	4.9	46	5.8	23	4.5	15	2.9	47	3.1	34	0.9	28	10.6	1	6.3	3

表16-4. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成2年)

都道府県	心疾患				虚血性心疾患				脳卒中				高血圧性疾患			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	139.1		88.5		46.3		25.6		97.9		68.6		5.9		5.8	
北海道	149.3	7	97.3	5	48.5	8	32.0	4	82.7	45	60.4	42	4.2	36	4.5	36
青森	169.5	1	89.4	15	46.4	11	21.6	30	117.2	5	70.6	19	3.3	44	3.3	44
岩手	148.2	8	90.3	14	43.0	19	22.9	27	111.1	11	72.6	14	6.7	12	3.9	41
宮城	135.7	29	77.9	41	44.9	15	23.0	26	117.7	4	82.9	3	5.3	27	5.1	24
秋田	138.9	22	89.4	15	37.8	36	23.3	23	121.7	2	85.4	2	5.1	30	4.8	30
山形	135.1	32	80.9	36	35.8	42	19.2	42	115.0	8	82.4	4	5.5	22	5.9	18
福島	142.7	15	87.7	21	39.2	32	22.9	27	116.9	7	80.8	6	5.5	22	4.1	39
茨城	135.4	30	89.4	15	41.9	24	25.1	12	121.0	3	80.2	7	8.2	5	7.7	3
栃木	143.5	13	91.8	12	43.4	18	25.9	10	125.9	1	94.8	1	5.5	22	7.5	5
群馬	139.2	21	93.3	10	44.3	16	24.4	16	113.2	9	75.7	10	4.2	36	4.0	40
埼玉	153.7	5	98.7	4	46.8	9	26.0	9	99.1	22	72.5	15	6.3	14	7.2	9
千葉	144.2	12	93.1	11	45.6	13	24.5	15	98.3	23	69.8	22	9.2	3	7.5	5
東京	137.2	27	85.0	27	68.7	1	35.8	1	96.2	28	71.1	18	5.9	17	5.8	19
神奈川	128.9	38	87.1	23	58.6	2	31.2	6	92.5	34	65.7	28	5.3	27	5.1	24
新潟	114.4	46	71.2	46	36.9	39	20.9	32	106.3	12	75.5	11	7.9	6	6.1	16
富山	121.7	42	73.1	45	34.7	44	16.4	47	100.4	20	63.6	34	3.9	42	2.8	46
石川	134.5	33	84.2	32	35.8	42	20.6	35	92.4	35	64.6	31	3.8	43	4.4	37
福井	120.9	43	80.8	37	31.5	46	19.4	41	88.3	40	68.3	27	5.3	27	5.6	21
山梨	139.7	19	79.7	39	38.3	35	18.7	45	100.9	17	69.6	23	4.2	36	3.0	45
長野	120.1	44	74.4	43	34.5	45	19.0	43	117.2	5	82.4	4	4.3	35	4.8	30
岐阜	127.0	40	88.0	20	38.5	34	24.0	21	100.9	17	79.6	8	5.6	21	4.9	27
静岡	131.6	35	84.9	28	39.1	33	24.4	16	98.1	24	70.1	21	6.7	12	5.8	19
愛知	158.1	2	102.7	2	43.5	17	23.1	24	97.8	25	74.3	12	5.5	22	6.6	12
三重	152.5	6	91.0	13	45.1	14	23.7	22	105.0	14	76.2	9	6.8	11	6.8	10
滋賀	145.6	11	86.2	24	39.5	29	20.8	33	92.0	36	70.5	20	5.7	19	6.8	10
京都	125.3	41	86.1	25	41.3	28	24.4	16	87.3	43	61.5	40	4.0	40	4.7	34
大阪	153.8	4	107.7	1	57.4	3	33.5	2	80.3	46	55.4	45	7.3	9	6.6	12
兵庫	141.5	18	94.0	8	43.0	19	23.1	24	87.7	42	62.8	36	5.7	19	6.2	14
奈良	142.4	16	100.4	3	39.5	29	21.6	30	91.9	37	65.2	30	6.2	15	7.6	4
和歌山	156.8	3	96.3	6	51.3	5	20.7	34	100.9	17	72.1	16	4.0	40	4.9	27
鳥取	137.3	26	80.3	38	36.9	39	19.0	43	111.9	10	73.1	13	7.4	8	4.6	35
島根	117.3	45	74.1	44	28.2	47	20.5	37	97.2	27	62.6	37	4.1	39	4.9	27
岡山	132.2	34	76.1	42	37.5	37	17.3	46	97.6	26	61.4	41	4.4	34	3.8	42
広島	128.2	39	83.7	34	39.3	31	24.4	16	88.8	39	63.3	35	4.7	33	5.4	22
山口	137.8	25	84.7	29	42.8	22	24.2	20	95.2	30	57.4	44	5.4	26	5.0	26
徳島	145.9	10	95.2	7	41.8	26	31.7	5	93.5	31	69.6	23	4.9	31	4.8	30
香川	138.8	23	87.6	22	42.0	23	22.6	29	87.9	41	54.6	46	3.2	45	3.6	43
愛媛	146.0	9	88.8	18	36.9	39	20.2	38	91.6	38	64.5	32	4.8	32	4.4	37
高知	143.5	13	84.3	31	41.7	27	20.2	38	99.6	21	69.4	25	2.5	47	2.5	47
福岡	139.7	19	86.0	26	46.4	11	27.2	7	93.3	32	62.1	38	7.2	10	7.5	5
佐賀	130.0	36	79.1	40	46.8	9	25.6	11	92.7	33	64.5	32	10.8	2	10.4	1
長崎	135.4	30	82.0	35	51.5	4	27.2	7	96.0	29	61.7	39	11.2	1	9.8	2
熊本	129.1	37	84.2	32	41.9	24	24.7	13	86.2	44	58.4	43	6.1	16	6.0	17
大分	136.7	28	93.7	9	51.3	5	32.5	3	101.4	16	69.1	26	9.1	4	7.5	5
宮崎	142.4	16	84.5	30	50.6	7	24.6	14	105.2	13	65.5	29	7.9	6	5.4	22
鹿児島	138.8	23	88.8	18	37.1	38	20.6	35	104.2	15	71.4	17	5.8	18	6.2	14
沖縄	113.1	47	67.2	47	42.9	21	19.7	40	59.1	47	38.2	47	3.2	45	4.8	30

13. 沖縄県年次別疾病別死亡数

表17-1. 沖縄県年次別、疾病別、死亡数（昭和54年～平成7年）

(男)

ICD10	疾病名	年	昭和										平成						
			54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7
	全死因		2611	2758	2771	2745	2833	2751	2792	2943	2879	2992	3163	3408	3260	3499	3678	3530	3937
01200	結核		22	28	27	23	18	17	20	18	21	9	18	24	17	9	17	13	26
02100	悪性新生物		584	657	694	663	694	668	711	754	811	806	855	923	917	1035	1039	1058	1134
02101	口腔・咽頭		25	23	20	26	19	16	14	24	31	34	28	32	31	36	39	47	40
02102	食道		70	75	63	66	48	69	67	60	55	64	60	68	59	71	75	55	66
02103	胃		116	118	124	109	126	126	111	114	124	138	128	127	123	133	138	143	141
	大腸		38	44	54	42	64	56	58	67	68	71	85	86	102	117	106	116	143
02104	(結腸)		21	28	34	28	38	34	29	43	36	41	60	59	64	77	75	75	84
02105	(直腸・肛門)		17	16	20	14	26	22	29	24	32	30	25	27	38	40	31	41	59
02107	胆のう及びその他の胆道		12	17	32	14	16	18	25	23	32	26	36	24	41	46	41	39	38
02106	肝及び肝内胆管		47	59	54	49	54	49	51	54	48	51	51	71	59	81	75	73	89
02108	膵		26	26	24	28	22	31	31	33	43	31	39	33	33	32	41	42	53
02109	喉頭		10	17	9	11	6	6	6	8	8	9	4	8	5	9	8	8	4
02110	気管支・肺		125	131	175	168	182	164	202	178	211	203	226	263	267	297	296	318	321
02111	皮膚		3	4	2	9	3	3	1	2	4	2	3	4	4	3	0	1	4
02112	乳房		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	3	-	1
02113	子宮		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02114	卵巣		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02115	前立腺		10	11	10	12	15	10	13	26	11	13	26	14	22	21	30	24	40
02116	膀胱		5	9	9	12	4	10	7	14	6	7	11	15	10	16	10	21	14
02117	中枢神経系		-	3	4	2	5	2	6	1	11	3	6	10	3	7	7	8	10
02118	悪性リンパ腫		40	31	48	43	49	37	39	43	38	38	41	51	32	39	36	46	39
02119	白血病		11	30	16	26	21	32	21	45	55	51	48	53	51	58	52	60	47
04100	糖尿病		23	18	11	14	26	19	20	19	32	26	21	28	35	25	35	25	65
09100	高血圧性疾患		31	33	29	34	17	20	23	26	22	18	15	15	23	20	16	19	18
09200	心疾患		358	359	359	374	383	384	435	434	430	490	529	547	540	520	640	495	436
09202	(急性心筋梗塞)		94	100	104	134	115	112	138	136	110	112	110	158	126	112	146	137	234
09203	(その他の虚血性心疾患)		28	35	37	28	38	25	42	31	29	33	45	45	53	48	46	38	56
09207	(心不全)		194	180	158	153	158	176	192	199	229	283	296	283	282	292	330	229	39
09300	脳血管疾患		372	420	358	366	342	305	296	286	287	282	305	286	276	328	278	279	408
09301	(くも膜下出血)		19	17	14	23	28	21	21	22	24	17	20	27	20	23	*	*	38
09302	(脳内出血)		170	195	160	172	145	123	121	130	114	115	125	114	113	137	*	*	164
09303	(脳梗塞)		79	92	86	99	86	94	92	75	91	99	111	97	103	116	98	105	185
09304	(その他の脳血管疾患)		104	116	98	72	83	67	62	59	58	51	49	48	40	52	*	*	21
10500	喘息		48	44	48	34	46	37	40	45	31	33	39	33	31	30	32	32	41
10200	肺炎		125	135	160	146	194	171	189	228	190	235	309	352	292	352	396	394	378
11100	胃及び十二指腸潰瘍		22	26	21	17	21	21	24	22	14	18	18	17	9	12	23	13	25
11300	肝疾患		54	51	73	75	59	62	62	74	57	51	55	69	80	72	76	78	100
14200	腎不全		26	23	30	33	37	45	41	39	46	46	63	62	53	55	*	*	43
18100	老衰		140	153	145	132	125	110	97	92	64	86	64	67	64	64	55	57	41
20000	傷害及び死亡の外因		378	352	341	373	404	414	336	400	424	367	353	397	372	421	416	419	474
20100	(不慮の事故)		208	195	188	216	187	215	165	190	185	185	176	202	181	205	222	190	229
20200	(自殺)		134	125	117	127	185	170	141	178	202	153	152	157	172	181	162	189	208

資料：沖縄県における成人病死亡の疫学調査、衛生統計年報(人口動態編)

()：再掲 -：死亡無し *：資料無し

表17-2. 沖縄県年次別、疾病別、死亡数(昭和54年~平成7年)

(女)

ICD10	疾病名	年	昭和										平成						
			54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7
	全死因		2455	2590	2559	2502	2708	2598	2491	2692	2701	2780	2655	3061	3003	3166	3345	3300	3346
01200	結核		9	11	9	11	10	7	8	7	8	9	15	8	10	3	11	8	5
02100	悪性新生物		424	478	486	508	479	502	512	570	572	550	568	628	640	710	703	719	809
02101	口腔・咽頭		12	9	6	6	7	6	10	3	5	5	8	7	10	8	8	10	11
02102	食道		15	6	8	13	7	7	7	4	6	5	10	6	6	1	9	6	6
02103	胃		51	72	81	82	75	73	69	72	66	63	66	65	58	68	71	60	70
	大腸		39	42	34	51	41	59	44	64	52	68	63	85	99	84	76	114	102
02104	(結腸)		22	26	20	31	26	40	34	51	37	46	38	62	63	58	60	83	76
02105	(直腸・肛門)		17	16	14	20	15	19	10	13	15	22	25	23	36	26	16	31	26
02107	胆のう及びその他の胆道		34	21	34	31	33	30	24	38	34	36	39	33	41	44	45	44	49
02106	肝及び肝内胆管		27	30	30	37	33	41	32	43	50	51	49	47	59	64	56	72	77
02108	脾		17	21	19	19	20	27	23	30	31	37	30	32	26	41	44	43	35
02109	喉頭		2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	2	1	1	1
02110	気管支・肺		41	44	59	57	73	60	91	87	83	106	85	112	98	114	118	121	133
02111	皮膚		3	4	3	3	4	1	3	6	5	-	2	3	2	-	4	1	5
02112	乳房		20	21	21	28	20	17	23	23	36	19	36	29	42	48	41	34	53
02113	子宮		57	65	63	49	45	50	50	48	50	37	34	38	45	51	38	45	60
02114	卵巣		11	13	17	22	15	22	17	20	12	15	13	28	20	28	30	15	28
02115	前立腺		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02116	膀胱		1	11	6	4	6	6	6	9	8	2	6	7	9	6	15	10	9
02117	中枢神経系		5	-	4	2	3	4	3	2	2	6	3	7	5	5	3	1	13
02118	悪性リンパ腫		35	34	29	32	31	30	28	21	32	20	31	23	26	32	40	37	22
02119	白血病		15	27	30	28	32	26	31	35	36	36	45	39	32	39	45	40	50
04100	糖尿病		35	20	27	36	34	28	46	32	37	28	36	32	32	48	56	37	58
09100	高血圧性疾患		54	50	56	41	46	48	45	42	35	27	29	45	36	32	24	23	33
09200	心疾患		376	418	391	448	446	426	437	483	523	632	550	628	564	635	711	624	468
09202	(急性心筋梗塞)		88	105	78	100	105	72	81	102	115	131	98	119	117	124	129	150	189
09203	(その他の虚血性心疾患)		22	34	41	41	49	56	39	61	35	35	43	56	58	51	69	49	65
09207	(心不全)		211	213	212	229	224	224	260	254	316	387	347	361	307	370	393	301	82
09300	脳血管疾患		426	437	437	364	436	375	328	349	347	345	297	336	350	320	322	360	416
09301	(くも膜下出血)		28	30	34	33	40	44	40	44	40	36	43	36	57	48	*	*	56
09302	(脳内出血)		175	160	170	147	151	148	100	126	112	111	84	117	110	102	*	*	119
09303	(脳梗塞)		119	135	118	102	132	102	120	99	120	121	117	125	123	123	118	131	192
09304	(その他の脳血管疾患)		104	112	115	82	113	81	68	80	75	77	53	58	60	47	*	*	49
10500	喘息		97	124	150	132	160	168	158	187	213	242	248	307	318	351	361	400	366
10200	肺炎		44	39	45	36	47	41	33	48	40	38	36	42	43	39	56	44	64
11100	胃及び十二指腸潰瘍		24	23	21	21	15	13	18	25	20	11	13	25	24	16	10	8	26
11300	肝疾患		19	34	37	34	41	35	25	34	32	34	30	28	34	32	44	42	55
14200	腎不全		19	30	34	29	46	53	58	57	47	68	66	83	78	68	*	*	57
18100	老衰		351	328	294	281	336	270	253	248	223	194	188	206	168	191	182	169	131
20000	傷害及び死亡の外因		127	105	136	131	113	130	132	134	130	108	113	136	117	143	137	143	155
20100	(不慮の事故)		61	56	59	84	55	61	54	59	68	43	50	64	65	76	67	64	99
20200	(自殺)		58	38	62	38	46	58	57	58	49	47	52	57	45	52	58	61	39

沖縄県がん登録事業報告書

発行年月 平成10年2月

発行 沖縄県生活福祉部長寿社会対策室
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号
電話 (098) 866-2214

編集 沖縄県衛生環境研究所
〒901-1202 沖縄県大里村字大里2085番地
電話 (098) 945-0781

印刷 大里印刷有限公司
〒901-1207 沖縄県大里村字古堅962-2番地
電話 (098) 945-0557(代)
